設　計　書

工事名称　松戸市大金平消防署仮眠室個室化改修電気設備工事

工事場所　松戸市大金平五丁目４１４番地

工　　期　自　令和　　年　　月　　日
　　至　令和　８年　３月　１３日

設計年月日　　令和　７年　６月　　日

（工事価格　　）

前払金及工事出来高の内払回数については松戸市財務規則による。

参　考

工事費内訳

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
直接工事費				
電気設備工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
電気設備工事	1	式		
計				

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
大金平消防署	1	式		
計				

大金平消防署

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
電灯設備	1	式		
動力設備	1	式		
構内交換設備	1	式		
拡声設備	1	式		
誘導支援設備	1	式		
発生材処理	1	式		
計				

大金平消防署　電灯設備　電灯分岐

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
LED照明器具	LRS1　-　-13　LZ	25	個			A
LED照明器具	LRS1　-　-13　LN	6	個			B
非常用 LED照明器具	K1-LRS11　-1　-	12	個			C
分電盤改修	1階分電盤改修 (L-1)	1	面			
分電盤改修	2階分電盤改修 (L-2)	1	面			
配線器具		1	式			別紙 00-0001
ケーブル		1	式			別紙 00-0002
電線管		1	式			別紙 00-0003
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0004
ボックス類		1	式			別紙 00-0005
はつり工事		1	式			別紙 00-0006 非公開
撤去		1	式			別紙 00-0007
計						

大金平消防署	電灯設備	コンセント分岐

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
配線器具		1	式			別紙 00-0008
ケーブル		1	式			別紙 00-0009
電線管		1	式			別紙 00-0010
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0011
ボックス類		1	式			別紙 00-0012
はつり工事		1	式			別紙 00-0013 非公開
撤去		1	式			別紙 00-0014
計						

大金平消防署	電灯設備	空調電源				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
手元開閉器箱 S	SUS製 30AF×1	3	面			
ケーブル		1	式			別紙 00-0015
電線管		1	式			別紙 00-0016
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0017
ボックス類		1	式			別紙 00-0018
はつり工事		1	式			別紙 00-0019 非公開
撤去		1	式			別紙 00-0020
計						

大金平消防署	動力設備	動力分岐				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
動力盤改修	2階動力盤改修 (P-2)	1	面			
動力盤改修	R階動力盤改修 (S-2)	1	面			
撤去		1	式			別紙 00-0021
計						

大金平消防署　構内交換設備

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
配線器具		1	式			別紙 00-0022
ケーブル		1	式			別紙 00-0023
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0024
ボックス類		1	式			別紙 00-0025
施工費		1	式			別紙 00-0026 非公開
取外し再取付け		1	式			別紙 00-0027
撤去		1	式			別紙 00-0028
計						

大金平消防署　拡声設備

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ｽﾋﾟｰｶ	SC4Hi-1(3) V0	9	個			
ｱｯﾃﾈｰﾀ	3W S(金属製)	9	個			
配線器具		1	式			別紙 00-0029
ケーブル		1	式			別紙 00-0030
電線管		1	式			別紙 00-0031
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0032
ボックス類		1	式			別紙 00-0033
施工費		1	式			別紙 00-0034 非公開
はつり工事		1	式			別紙 00-0035 非公開
取外し再取付け		1	式			別紙 00-0036
撤去		1	式			別紙 00-0037
計						

大金平消防署	誘導支援設備	インターホン				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0038
取外し再取付け		1	式			別紙 00-0039
計						

大金平消防署　発生材処理

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0040
発生材処分		1	式			別紙 00-0041
計						

大金平消防署	電灯設備	電灯分岐				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
配線器具		1	式			別紙 00-0001
調光ｽｲｯﾁ (金属ﾌﾟﾚｰﾄ付)	NQ21506　相当	9	個			
人感ｾﾝｻｰ	親機　8A　広角	3	個			
操作ｽｲｯﾁ	1回路用	3	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0002
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁 耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽ ｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	1.6mm- 3C 管内	18	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁 耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽ ｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	149	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁 耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽ ｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	14	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁 耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽ ｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	125	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P 管内	14	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P ﾋﾟｯﾄ・天井	75	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　3P 管内	2	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　3P ﾋﾟｯﾄ・天井	10	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0003
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 16mm	9	m			
計						

大金平消防署	電灯設備	電灯分岐				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0004
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	5	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	3	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	3	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	A型(25.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	6	個			
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	9	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	6	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	6	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	12	個			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0005
合成樹脂製ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ(ｶﾊﾞｰ付)	中四角 浅型　D44	22	個			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0006

大金平消防署	電灯設備	電灯分岐				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
撤去		1	式			別紙 00-0007
LED照明器具 撤去	埋込型　40型 再使用しない	12	個			
白熱灯器具 撤去	埋込灯　　再使用しない	3	個			b
LED照明器具 撤去	埋込型 再使用しない	3	個			c
配線器具 撤去	ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ 3R 再使用しない	3	個			
600V絶縁電線 撤去	1.6mm　× 1本 再使用しない	397	m			
600V絶縁電線 撤去	2.0mm　× 1本 再使用しない	285	m			
ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	CPEV-0.9-3P 再使用しない	25	m			
ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	CPEV-0.9-5P 再使用しない	9	m			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF管､CD管)撤去	16 再使用しない	102	m			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF管､CD管)撤去	22 再使用しない	35	m			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF管､CD管)撤去	28 再使用しない	18	m			
位置ﾎﾞｯｸｽ　撤去	再使用しない	6	個			
計						

大金平消防署	電灯設備	コンセント分岐				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
配線器具		1	式			別紙 00-0008
ｺﾝｾﾝﾄ (金属ﾌﾟﾚｰﾄ付)	連用形2P15A×2 (接地極×2付 一体形) 125V	21	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0009
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁 耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽ ｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	103	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁 耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽ ｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	159	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0010
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 22mm	53	m			
計						

大金平消防署	電灯設備	コンセント分岐				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0011
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	5	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	A型(25.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	4	個			
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	18	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	7	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	7	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	14	個			
1種金属線ぴ(MM1)	C型(60.0mm)	2	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	C型(60.0mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	C型(60.0mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	C型 ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	4	個			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0012
合成樹脂製ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ(ｶﾊﾞｰ付)	中四角 浅型　D44	17	個			
計						

大金平消防署	電灯設備	コンセント分岐				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
はつり工事		1	式			別紙 00-0013
撤去		1	式			別紙 00-0014
駆込み通話 撤去	再使用しない	1	個			
ｺﾝｾﾝﾄ 撤去	2P15A×2 再使用しない	14	個			
ｺﾝｾﾝﾄ 撤去	2P15A×2　E付 再使用しない	3	個			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	1.6mm- 2C 管内 再使用しない	3	m			
600V絶縁電線 撤去	2.0mm　× 1本 再使用しない	396	m			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF管､CD管)撤去	16 再使用しない	180	m			
1種金属線ぴ(MM1) 撤去	A型 再使用しない	3	m			
位置ﾎﾞｯｸｽ　撤去	再使用しない	17	個			
計						

大金平消防署	電灯設備	空調電源				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ケーブル		1	式			別紙 00-0015
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	2mm2- 3C 管内	28	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	2mm2- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	45	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	4	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	40	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0016
厚鋼電線管(G)	露出配管　22mm	20	m			
二種金属製可とう電線管(F)(ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(24) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ(厚鋼電線管)	G22	6	か所			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0017
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	1	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	2	個			
計						

大金平消防署	電灯設備	空調電源				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0018
合成樹脂製 ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ(ｶﾊﾞｰ付)	中四角 浅型　D44	4	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 防水(SUS)	200 x 200 x 200	3	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		3	個			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0019
撤去		1	式			別紙 00-0020
600V絶縁電線 撤去	2.0mm　× 1本 再使用しない	111	m			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF管､CD管)撤去	16 再使用しない	40	m			
計						

大金平消防署	動力設備	動力分岐				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
撤去		1	式			別紙 00-0021
600V絶縁電線 撤去	1.6mm　× 1本 再使用しない	50	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 3C 管内 再使用しない	50	m			
厚鋼電線管 撤去	(G22)　再使用しない	24	m			
厚鋼電線管 撤去	(G28)　再使用しない	4	m			
計						

大金平消防署　　構内交換設備

名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0022
情報ﾓｼﾞｭﾗｼﾞｬｯｸ		1	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0023
EM-UTPｹｰﾌﾞﾙ	CAT5E　4P 管内	2	m			
EM-UTPｹｰﾌﾞﾙ	CAT5E　4P ﾋﾟｯﾄ・天井	5	m			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0024
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	6	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	3	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	3	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	A型(25.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	6	個			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0025
合成樹脂製ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ(ｶﾊﾞｰ付)	中四角 浅型　　D44	2	個			
計						

大金平消防署　　構内交換設備

名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
施工費		1	式			別紙 00-0026
取外し再取付け		1	式			別紙 00-0027
IP電話 取外し	再使用する	3	台			
UTPｹｰﾌﾞﾙ 取外し	0.5-4P 再使用する	9	m			
計						
撤去		1	式			別紙 00-0028
電話用ｱｳﾄﾚｯﾄ 撤去	再使用しない	3	個			
TIVFｹｰﾌﾞﾙ 撤去	0.8 -　2C 再使用しない	33	m			
1種金属線ぴ(MM1) 撤去	A型 再使用しない	6	m			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF管､CD管)撤去	16 再使用しない	33	m			
位置ﾎﾞｯｸｽ　撤去	再使用しない	3	個			
計						

大金平消防署　　拡声設備

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
配線器具		1	式			別紙 00-0029
音声切替器	消防・救急	9	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0030
EM-HPｹｰﾌﾞﾙ	1.2 mm-　3C 管内	27	m			
EM-HPｹｰﾌﾞﾙ	1.2 mm-　3C ﾋﾟｯﾄ・天井	280	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0031
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 22mm	9	m			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0032
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	9	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	6	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	6	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	12	個			
計						

大金平消防署　拡声設備

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0033
合成樹脂製 ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ(ｶﾊﾞｰ付)	中四角 浅型　D44	12	個			
計						
施工費		1	式			別紙 00-0034
はつり工事		1	式			別紙 00-0035
取外し再取付け		1	式			別紙 00-0036
AEｹｰﾌﾞﾙ 取外し	1.2 mm-　3C 再使用する	10	m			
計						

大金平消防署　拡声設備

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
撤去		1	式			別紙 00-0037
ｽﾋﾟｰｶ 撤去	天井埋込形 再使用しない	3	個			
AEｹｰﾌﾞﾙ 撤去	1.2 mm-　3C 再使用しない	15	m			
合成樹脂製可とう電線管 (PF管､CD管)撤去	16 再使用しない	15	m			
計						

大金平消防署	誘導支援設備	インターホン				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0038
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	2	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	A型(25.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	2	個			
計						
取外し再取付け		1	式			別紙 00-0039
ｲﾝﾀｰﾎﾝ 取外し再取付け	再使用する	1	個			
AEｹｰﾌﾞﾙ 取外し	1.2 mm-　2C 再使用する	10	m			
計						

大金平消防署　発生材処理

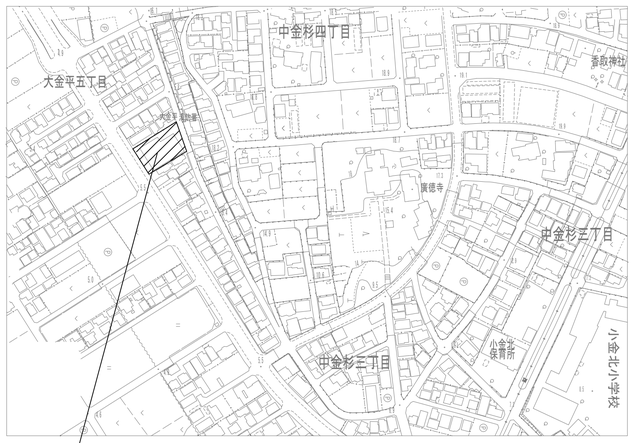
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0040
2t・3tダンプトラック	～25km程度	3	台・回			
2t・3tダンプトラック	～75km程度	1	台・回			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0041
安定型混合廃棄物	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、ｺﾞﾑくず、金属くず、ｶﾞﾗｽくず・ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず、がれき類（法定20種中5種類）	1	m3			
金属くず		3	m3			
水銀使用製品産業廃棄物		10	kg			
石綿含有産業廃棄物(安定型)		0.5	m3			
計						

名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
駐車場	2台　×　6ヵ月分	1	式			
計						

現場説明書

1. 工事名称　　松戸市大金平消防署仮眠室個室化改修電気設備工事
2. 工事場所　　松戸市大金平五丁目４１４番地
3. 説明事項
   - 本工事は、週休２日工事（発注者指定方式）である。
   - 受注者は、現場閉所（休息）による週休２日工事として取り組むこと。
     なお、予定価格には４週８休達成相当の経費を補正している。
   - 週休２日制の実施にあたっては、「松戸市営繕工事週休２日工事試行実施要領」に基づき行うこと。
   - 別途、建築工事及び機械設備工事が発注されるため、工程及び資材置場等の調整を図ること。
   - ２階仮眠室（２か所）を11月21日（金）、１階仮眠室（１か所）を2月20日（金）から部分使用可能となるよう工程を組むこと。

松戸市大金平消防署仮眠室個室化改修電気設備工事

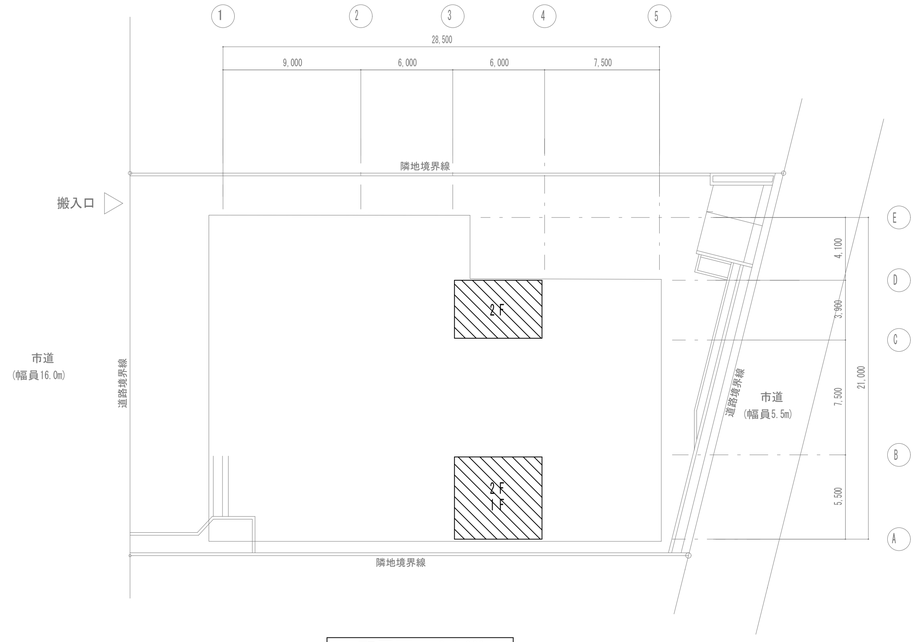


工事場所:松戸市大金平五丁目４１４番地

(大金平消防署)

案内図　S=1:2,500

<凡例>　:工事場所を示す。



配置図　S=1:200

<凡例>　:工事場所を示す。

電気設備図工事概要

工事概要	３.構内交換設備
松戸市大金平消防署仮眠室個室化改修に伴う電気設備工事を行う。	電話の取外し・再取付を行う。
	既設系統内線電話を、仮眠室共用部で使用可能な状態にする。
工事内容	
１.電灯設備	４.拡声設備
照明器具・コンセント設備の撤去･新設を行う。	スピーカの撤去、新設を行う。
全熱交換機･空調室外機への電源供給を行う。	
	５.誘導支援設備設備
２.動力設備	インターホンの取外し・再取付を行う。
電線の撤去を行う。	

工事名	松戸市 大金平消防署仮眠室個室化改修電気設備工事		
図面名	案内図・配置図・工事概要		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮 尺	1:2,500･200	図面番号	E-01
設 計	株式会社 クリエート建築事務所 千葉県知事登録　第1-2111-360号 水野　武明 一級建築士大臣登録第37324号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

工事名称　松戸市大金平消防署仮眠室個室化改修電気設備工事

仕 様 書

第1　工事概要

1.工事場所　松戸市大金平五丁目４１４番地
2.敷地面積　953.01㎡
3.主要用途　消防署

4.建物概要

建物名称	構造	階数	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)	消防法令別表第一
大金平消防署	ＲＣ造	地上2階	537.84	896.03	１５項

5.工事項目(● 印の付いたものを適用し、○ 印の付いたものは適用しない。)

建物別及び屋外 / 工事種目	工事種別				
● 電灯設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
● 動力設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 雷保護設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 受変電設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 電力貯蔵設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 発電設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内情報通信網設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
● 構内交換設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 情報表示設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 映像・音響設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
● 拡声設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
● 誘導支援設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ テレビ共同受信設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 監視カメラ設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 防犯・入退室管理設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 火災報知設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内配電線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内通信線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式

6.部分引渡し　○　無　●　有
　指定部分 ： 仮眠室

第2　工事仕様

1.共通仕様（松戸市）

・工事発注に関する現場説明書(質疑に対する回答書を含む)、本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和4年版)」、「電気設備工事監理指針（令和4年版）、「公共建築改修工事標準仕様書(電気工事編)（令和4年版)」、 及び工事に関係ある法令規則（電気事業法、東京電力内外線規程、構内交換機設備規程、電気法規等の技術基準、消防法、火災予防条例、建築基準法等）（最新版）に準じて施工を行うものとする。
・市監督職員の検査・立会いは、松戸市建築工事検査・立会い項目一覧表(電気設備工事編)による。
・図面及び仕様書に明記無くも、技術上当然行わなければならない工事は、請負金額の範囲内でこれを行うものとする。
・施工、製作は、工程表及び製作図を事前に提出し市監督職員の承諾を得たのち、これを施工するものとする。
・市監督職員の承諾の有無にかかわらず、施工物件及び使用機材等に対して請負者は、本工事請負契約に準じてその責任を負うものとする。
・本工事に必要な手続き費用等については請負者が遅滞なく行うものとする。なお各種試験費、手続き費用等については請負者が負担するものとする。
・現場納まり、取り合い等の関係で配管、配線の位置、方法器具の位置変更等については、施工図により市監督職員と打ち合わせの上請負金額内において、これを行うものとする。
・設計図に記するもの以外で建築工事、機械設備工事等の関連工事等については、市監督職員の指示に従って、双方請負業者において協議連絡を密にし、工事の円滑なる進捗を期するものとする。
・電子納品については営繕工事電子納品要領（最新版）を参照のこと。また貸与するデータを本工事における施工図又は完成図の作成以外に使用してはならない。
・JIS マーク表示のある機材を使用する場合、品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略する。

2.特記仕様
　特記項目及び特記事項は、● 印の付いたものを適用する。（○ 印の付いたものは適用しない。）

章	項目	特記事項
● 一般事項	● 電気工作物の種類	● 事業用電気工作物(自家用電気工作物)　○ 一般用電気工作物
	● 電気保安技術者	事業用電気工作物に係る工事の場合は、建物の設置者が定めた電気主任技術者の業務を補佐する監督職員の指示にしたがい、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。
	● 施工従事者	電気工作物においては法令で定める電気工事士とする。契約電力 500kW以上の電気工作物においても、第1種電気工事士により施工を行うものとする。
	● 化学物質を放散させる建築材料等	1.本工事の建物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の1)から4)を満たすものとする。 1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 2)接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 3)接着剤は、可塑剤(フタル酸ジ－n－ブチル及びフタル酸ジ－2－エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。 4) 1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 2.設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分においては、「規制対象外」とは、次の1)又は2)に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の3)又は4)に該当する材料を指す。 1)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料 2)建築基準法施工令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 3)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料 4)建築基準法施工令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
	● 材料、機材の品質等	1.本工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、予め監督職員の承諾を受ける。 2.下記の表に機材名が記載された製造業者等は、次の 1)から 6)までの全ての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者名等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。 1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 3)安定的な供給が可能であること。 4)法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。 5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 6)販売、保守等の営業体制が整えられていること。 （表）

	機材名	製造業者等名
○	蛍光灯器具(防爆照明器具及び防災用照明器具を除く。)	
●	LED照明(一般屋内用に限る。)	
○	照明制御装置	
○	可変速運転用インバータ装置	
○	分電盤	
○	制御盤	
○	キュービクル式配電盤	
○	高圧スイッチギア(CW形)	
○	高圧スイッチギア(PW形)	
○	高圧交流遮断器	
○	高圧進相コンデンサ	
○	高圧限流ヒューズ	
○	高圧負荷開閉器	
○	高圧変圧器(特定機器)	
○	交流無停電電源装置	
○	太陽光発電装置(パワーコンディショナ及び系統連系保護装置)	
○	監視カメラ装置	
○	中央監視制御(監視制御装置)	

（表記以外に品質等の確認が必要な機材がある場合は記載する。）

章	項目	特記事項
● 一般事項	●ワンデーレスポンス	本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。
	○ 適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には、次の条件を用いる。 ○ 風圧力 風速 (Vo=　m/s) 地表面速度区分 (○Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ ○Ⅳ) ○ 積雪荷重 建設省告示第1455号における区域　別表 (　　)
	● 工事用水	構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)(小メーターを付ける)
	● 工事用電力	構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)
	● 監督職員事務所	○ 設ける　● 設けない
	● 工事用仮設物	構内につくることが　● できる　○ できない
	● 官公署等への手続	工事に必要な官公署への手続きは受注者が代行し、速やかに行う。
	● 足場・その他	● 別契約の関係業者が定置したものは、無償で使用できる。 ○ 本工事で設置する。 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙１「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 ○ 内部足場等（○　Ａ種 ○　Ｂ種） ○ 外部足場等（○　種 ○　種） ○ 機械設備工事　○ 建築工事　で設置する。
	● 工事写真	国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領(最新版)」及び社団法人公共建築協会編集-工事写真の撮り方（建築設備編）（最新版）による。
	● 完成図等及び提出部数	松戸市建築工事提出書類一覧表による
	● 引渡しを要するもの	● なし　○ あり(　　) 特別管理産業廃棄物　○ なし　○ あり(PCB使用機器:　　) PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。
	● 環境への配慮	1.松戸市で定める「松戸市グリーン購入等に係る基本方針」に基づき環境に配慮した物品を優先的に使用する。 2.「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」の特定調達品目の判断基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」(平成28年2月)による。ただし、東日本大震災の影響により、特定調達物品の使用が困難な場合には、監督職員と協議するものとする。 3.環境物品等の調達の推進に関する基本方針における公共工事の配慮事項(「資材(材料及び機材を含む）の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負担軽減に配慮されていること。」)に留意すること。
	● 環境対策	受注者は、環境保全対策関係法令に従い、工事現場地域の保全と円滑な工事施工を図ること。 建設機械は、排出ガス対策型、低騒音型の建設機械を使用すること。
	○ 室内空気中化学物質の測定	○ 施工完了時に室内空気中の揮発性有機化学物質の濃度を測定し、報告すること。 ○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン スチレン ○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン 測定はパッシブ型採集機器により行う。測定対象室及び測定箇所数は図示による。 測定値が厚生労働省指針値を超えた場合は、換気後再測定し報告書を提出すること。
	● 保険	本工事については、工事目的物及び工事材料を次に示す内容で火災保険、組立保険その他の保険に附すること。 1)被保険者　発注者、受注者及びその全下請負人 2)保険金額　請負代金全額 3)保険期間　工事着手のときから工事引渡しまでの期間 なお、保険契約を締結したときは、その証券又はこれに代わるものを直ちに監督職員に提示すること。
	●工事実績情報の登録	本工事の最終請負代金(消費税込)が500万円以上となる場合には、工事実績情報システム(CORINS)に基づき、工事実績データを作成する。 また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に(一財)日本建設情報総合センターに所定の手続により登録するとともに、登録内容確認書の写しを提出する。 1)工事受注時　契約締結後10日以内 2)登録内容の変更時　契約事項の確定日から10日以内 3)工事完成時　工事完成後10日以内
	●工事現場管理	受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 1)不法・違反無線局(不法パーソナル無線)を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。
	○ 過積載による違法運行の防止	受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 1)積載重量制限を超過して土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。 2)さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。 3)過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受けるなど、過積載を助長することのないようにすること。 4)取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。 5)建設発生土の処理及び骨材等の購入にあたって、下請事業者及び骨材等納入者の利益を不当に害することのないようにすること。 6)以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。
	● 創意工夫等の実施	受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の書式により提出することができる。
	● 安全対策	受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して工事を安全円滑に実施することを目的とする「工事関係者連絡会議」を設置すること。 発注者が行う審査、検討、安全点検等に協力すること。
	● 他工事との取合い	別表1 工事区分表による。
	○ 中間検査	○中間検査を実施する。 (回数　１回、　実施時期　監督員との協議により決定　　) 中間検査の範囲 (　　)
	○ 条件明示項目	○ 施工可能期間 月　日～　月　日 (期間中も行事等により、短期の施工不能日あり) ○ 改修工事の部分使用 月　日までに下記部分について、部分使用するので協力すること。 部分使用箇所 (　　) ○ 施工条件の明示
	●デジタル工事写真の小黒板情報電子化	デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。 本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事(以降、「対象工事」と称する)とすることができる。対象工事では、以下の1)から4)の全てを実施することとする。 1)対象機器の導入 受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以降「使用機器」と称する)については、営繕工事写真撮影要領２.（３)に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」 URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事での使用機器について提示するものとする。 なお、使用機器の事例として、 URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。 2)デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入 受注者は、1)の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、営繕工事撮影要領２.（３)撮影方法」による。 ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。
	●デジタル工事写真の小黒板情報電子化（つづき）	3)小黒板情報の電子的記入の取扱い 本工事の工事写真の取扱いは、営繕工事写真撮影要領に準ずるが、2)に示す小黒板情報の電子的記入については、同要領４．で規定されている写真編集には該当しない。 4)小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品 受注者は、2)に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真(以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。)を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。 なお納品時に、受注者は URL(http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ「工事打合せ簿」等により提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。
	● その他	本工事に含まれる建築工事、電気・機械設備工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書(令和4年版)に準拠して行う。 情報政策課が設置した機器(アクセスポイント、サーバラック等)がある場合は、取扱いを監督職員と協議すること。
● 共通事項	● 金属製露出管路(亜鉛メッキ面)の塗装	○汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。 ○配線室以外の管路は、汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。
	● 厚鋼電線管及び同附属品	電線管外面の仕上げは、● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。 電線管内面の仕上げは、● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。 電線管付属品は、● 上記と同等の防食性能を有する防水形　○ 標準品　とする。
	○ フロアープレート フロアーカバー	特記あるもの及び特殊なものを除き ○ 砲金製 ○ アルミ合金製 ○ ステンレス製 〃　○ 水平高低調整式(空転防止リング付) OA用インナーコンセント　○ 樹脂製 ○ アルミ合金製
	●フラッシュプレート	特記あるもの及び特殊なものを除き ○ 樹脂製 ○ アルミ合金製 ● ステンレス製
	● 呼び線	長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。
	○ 保温・結露防止	建築工事にてFP板(スタイロホーム等)打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。
	● 合成樹脂製可とう電線管	合成樹脂製可とう電線管(PF)は、一重管とする。
	● 屋外プルボックス	○ 溶融亜鉛メッキ製　● ステンレス製　防水形とする。
	● はつり	既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッタによる。
	● アンカー	既存躯体に穿孔する場合は、金属の探知により電源の供給が停止できる付属装置等を使用する。
	● 再使用機器	取り外し再使用機器は、清掃および絶縁抵抗測定のうえ取り付けを行う。ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。
	○ 耐震措置	設備機器の固定は、次に示す事項を除き「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。 1)設計用水平地震力 機器の重量(kgf)に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。

設計用水平震度○

設置場所	機器種別	特定の施設 重要機器	特定の施設 一般機器	一般の施設 重要機器	一般の施設 一般機器
上層階(注1) 屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水槽類(※1)	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6
地下階・1階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6

【備考】 (※1):水槽類には、オイルタンク等を含む。

(注1)重要機器は次による。
○ 配電盤　○ 発電装置(防災用)　○ 交流無停電電源装置
○ 直流電源装置　○ 電話交換機　○ 火災報知器受信機
○ 中央監視制御装置
(注2)上層階の定義は次による。
6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10階～12階建の場合は上層3層、13階建以上の場合は上層4階とする。

2)設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

章	項目	特記事項
● 共通事項	● 工事前の絶縁抵抗測定	改修する回路の絶縁抵抗は、比較のため工事の前後で測定すること。
	● 施工調査	事前調査　● 本工事　○ 別途 調査項目 ● 既存資料調査 調査範囲 ○ 図示　○ 調査方法 ○ 図示　○ ○ はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。
● その他共通事項（松戸市）	● 金属管工事	屋外露出配管等の支持金物は原則としてステンレス製とする。
	● 塗装	塗装色は、特別の指示が無い場合は、マンセル7.5Y9/1とする。（JIS K 5516）
	● 電圧測定	電灯/動力の改修する電源の電圧測定は、比較のため工事の前後で測定すること。
	○ 動力電源の相確認	三相三線式の改修する電源の回転方向は、比較のため工事の前後で測定すること。
	●一般照明の照度測定	1．一般照明の照度測定箇所数は監督職員の指示による。 2．測定方法及び測定点はJIS C 7612に準拠し改修工事の場合は工事の前後で測定すること。 3．学校については文部科学省「学校環境衛生基準」による。
	● 接地線	ELCB用の接地線の色別は緑/黄のEM-IE電線等を使用すること。
	● 用途表示	用途表示は、標準仕様書によるもののほか、プルボックス、位置ボックスに設けること。
○ 受変電設備	○ 電気方式	高圧　○ 三相3線式　6kV 低圧　○ 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V ○ 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V
	○ 主遮断機	○ CB形(5サイクル以内)　○ PF-S形
	○ 設備容量	変圧器総容量　kVA　(うち本工事に係るもの　kVA)
	○ 進相コンデンサ	○ 高圧　kVar　○ 低圧　自動力率制御(○ あり　○ なし)
	○ 配電盤	○ 屋内形　○ 屋外形
	○ 絶縁ゴムマット	W1000×10t×L
	○ その他	1)変圧器は　○ 油入形　○ モールド形　変圧器とする。 2)高圧交流負荷開閉器(LBS)はストライカ式とする。 3)変圧器のB種接地線には、漏電警報器(ELR)を設置する。 4)DS・LBS等の充電部が露出する機器には、十分な強度を有する透明アクリル板保護扉を設ける。
● 電灯設備	● 電気方式	幹線　● 単相3線式　200V/100V　○ 直流2線式　100V 分岐　● 単相2線式　100V　○ 直流2線式　100V ● 単相2線式　200V
	○ ハイテンションアウトレット	○ 外部固定式　○ 内部固定式　○ 回転形又は上下動形　○ アップ形
	● 非常照明器具	● 電池内蔵形　○ 電池別置形
	● 配線器具	● タンブラスイッチは　● ワイド形　○ 大角形 ● 壁付コンセントは(2口は複式で可)　● ワイド形　○ 大角形
	● 非常用の照明装置の照度測定箇所数	測定数 ： 監督職員の指示による。
● 動力設備	● 電気方式	幹線　○ 三相3線式 200V　○ 相　線式　V 分岐　● 三相3線式 200V　○ 相　線式　V
	○ 機器への接続	本工事制御盤より別途電動機等への配線接続は　○ 本工事　○ 別途工事
○ 構内配電線路	○ 電気方式	○ 高圧　三相3線式 6kV ○ 低圧　○ 三相3線式 200V　○ 三相　線式　V ○ 単相3線式 200V/100V　○ 単相　線式　V ○ 単相2線式 100V
	○ 電線方式	○ 地中線式　○ 架空線式
	○ 地中線路の余長	マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。
	○ 地中管の材質	○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管 ○ 防水鋳鉄管 ※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
	○ 装柱機材	○ 耐塩形(ケーブル端末処理材とも)　○ 重耐塩形
	○ 外灯接地	○ 1基毎単独　○ 共用(ケーブル1芯使用)
	○ 区分開閉器等	1)架空引込　高圧気中負荷開閉器(PAS)、(SOG+DGR)付収納箱(ステンレス製) 2)地中引込　地中線用高圧ガス負荷開閉器(UGS)(SOG+DGR)付
	○ その他	地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シート(高圧は管理者名入り)を設ける。 埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製 標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)
○ 構内通信線路	○ 配線方式	○ 地中線式　○ 架空線式
	○ 地中線路の余長	マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。
	○ 地中管の材質	○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管 ○ 防水鋳鉄管 ※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
	○ その他	地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シートを設ける。 埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製 標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)
● 別表1	○ 接地極	接地極の材料は原則として下記による。なお、接地棒EB(14φ)の長さは1,500mm以上とし、10φは平板(W=30)、L=900、14φは平板(W=40)、L=1200としても差し支えない。(ただし、雷保護用は除く。)

	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極
○	共同接地	$E_{A,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	共同接地	$E_{A,C,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	Ａ種接地	E_A	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	Ｂ種接地	E_B	150/IΩ以下※	EB(14φ) × 3連－　組
○	Ｃ種接地	E_C	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	Ｄ種接地	E_D	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	高圧避雷器用	E_{LH}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	低圧避雷器用	E_{LL}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	雷保護用	E_{LA}	Ω以下	○ (　　) ○ EB(14φ) × 3連－2組
○	電話引込口の保安器用	E_{Lt}	100Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	交換装置用	E_t	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(10Ω)	E_{At}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(100Ω)	E_{Dt}	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	測定用	E_0	－	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)

※ 接地抵抗値は、電気事業者と協議のうえ決定すること。

● 工事区分表

図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。

	工事内容			建築	電気	機械
開口部	はり、床、壁貫通部		鉄筋補強	●	○	○
			スリーブ、型枠	●	●	●
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス)		鉄筋補強	●	○	○
	風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等		スリーブ、型枠	●	●	●
	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切り込み		補強とも	●	○	○
			補強のない場合	○	●	●
	スリーブ穴埋め、型枠穴埋め			●	●	●
	鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ(工場加工)			●	○	○
基礎	屋内	配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの	●	／	／
			上記以外	○	●	●
	屋外	配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消火水槽	鉄筋基礎	○	●	●
			無筋基礎	○	○	○
	屋上	テレビアンテナ、避雷針、高架水槽 クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの	●	○	○
			上記以外	○	●	●
	架台、アンカーボルト			○	●	●
点検口	床、天井、壁			●	○	○
	配線ピット、トレンチピット			●	○	○
				／	／	／
配管配線	機器付属の制御盤(接地共)		一次側	○	●	○
			二次側	●	●	●
	制御盤と動力盤の間(接地共)		電源供給	○	●	○
			操作 配管	○	○	○
			回路 配線(　)	○	○	○
	天井吊り型FCU及び全熱交換形換気(接地共)		電源供給	○	●	○
			操作 配管	○	○	○
			回路 配線(　)	○	○	○
	煙感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線			○	●	○
その他	防油提			●	○	○
	インサート、吊りボルト			●	●	●
	換気扇枠			○	○	○
	外部取り付けギャラリー(ダクト、チャンバー接続フランジを含む)			●	○	○

章	項目	特記事項
● 別表1	● 機器取付高	図面に記載のなき場合、機器の取付高さは原則として下記による。

	名称	測点	取付高(mm)
共通	取引用計器	地上～上端	1,800～2,000
	引込開閉器	床上～上端	1,800～2,200
	警報盤	床上～中心	1,500
電力	分電盤	床上～中心	1,500
	タンブラスイッチ	〃	1,300
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	コンセント(一般)	〃	300
	〃 (和室)	〃	150
	〃 (台上)	台上～中心	150
	〃 (車椅子用)	床上～中心	900
	〃 (車庫)	〃	800～1,300
	ブラケット(一般)	〃	2,100
	〃 (踊場)	〃	2,500
	〃 (鏡上)	鏡端～中心	150
	避難口誘導灯	床上～下端	1,500以下
	廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
	接地用端子箱	床上～中心	500
	避雷 〃	床上～下端	800
	接地極埋設標	地上～中心	600
	給油ボックス	地上～給油口	1,000
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ・押ボタン	〃	1,300
電話	室内端子盤(廊下・室内)	床上～下端	300
	中間端子盤(EPS・電気室)	床上～中心	1,500
	集合保安器箱	〃	(天井高)×0.9
	壁付アウトレットボックス		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
	壁付電話機	〃	1,300
時計・拡声	壁掛形親時計	床上～中心	1,500
	子時計	〃	(天井高)×0.9
	壁掛形スピーカー	〃	〃
	アッテネーター	〃	1,300
表示	表示盤	床上～中心	(天井高)×0.9
	ベル	〃	〃
	ブザー	〃	〃
	壁付発信器	〃	1,300
	押ボタン	〃	〃
	呼出ボタン(多機能トイレ)	〃	900(400)
	復帰ボタン(多機能トイレ)	〃	1,300
	廊下表示灯(多機能トイレ)	〃	2,000
インターホン	壁付インターホン	床上～中心	1,500
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	壁付位置ボックス (壁付インターホンを除く)		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
テレビ共同受信	機器収容箱	床上～中心	1,800
	テレビアウトレット(一般)	〃	300
	テレビアウトレット(和室)	〃	150
火災報知	受信機	床上～操作部	800～1,500
	副受信機	〃	〃
	機器収容箱	床上～中心	〃
	発信器	〃	〃
	警報ベル	〃	(天井高)×0.9
	表示灯	〃	(天井高)×0.8

備考
1)(天井高)×0.9及び(天井高)×0.8は、天井高が2,500～3,000の場合適用する。
2)天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて、機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

注意
1)呼出しボタン(身障者用)の取付高さ(400)は、床に転倒した時を考慮した高さを示す。

● 施工図等の取扱い：施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

工事名	松戸市 大金平消防署仮眠室個室化改修電気設備工事		
図面名	特記仕様書		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	NoScale	図面番号	E-02
設計	株式会社 クリエート建築事務所 千葉県知事登録　第1-2111-360号 水野　武明 一級建築士大臣登録第37324号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

1階分電盤 L-1 負荷表(改修後)

盤名称	主幹器具・結線	回路番号	電圧(V)	MCCB	ELCB	P	AF	AT	リモコン回路番号	負荷名称	電灯	コンセント	その他	合計	備考
屋内埋込型 AC1Φ3W 200V/100V	ELB3P 225AF/125AT	A	100	○		2P2E	50	20		照明 正面看板灯	300				
		1	100	○		1P1E	50	20		照明 倉庫,車庫,ｼｬﾜｰ室,ﾎｰｽ乾燥室	900				
		2	100	○		1P1E	50	20		照明 食堂,厚生室,厨房,発電機室	800				
		3	100	○		1P1E	50	20	▲×2	照明 ｴﾝﾄﾗﾝｽﾎｰﾙ	840				
		4	100	○		1P1E	50	20	▲×1	照明 掲示板	200				
		5	100	○		1P1E	50	20	▲×1	照明 車庫（正面）	1200				
		6	100	○		1P1E	50	20	▲×2	照明 車庫（中央）	1200				
		7	100	○		1P1E	50	20	▲×2	照明 廊下,足元灯	200				
		8	100	⊘		1P1E	50	20	18・19	照明 消防隊仮眠室	300				負荷名称の変更
		9	100	○		1P1E	50	20	▲×2	照明 外灯（車庫入口）	200				
		10	100	○		1P1E	50	20		照明 外灯（裏口）	200				
		12	100	○		1P1E	50	20		コンセント 受付,AF,6,進入警報器		750			
		13	100	○		1P1E	50	20		コンセント 受付		1260			
		14	100	○		1P1E	50	20		コンセント 廊下,書庫,公衆電話),便所		1050			
		15	100	⊘		1P1E	50	20		照明 仮眠室A～C	100				ケーブル新設
		16	100	○		1P1E	50	20		コンセント 消防隊仮眠室		750			
		17	100	○		1P1E	50	20		コンセント 厚生室,食堂		750			
		18	100		○	2P1E	50	20		コンセント 車庫		750			
		19-1	100	⊘		2P1E	50	20		コンセント 仮眠室A・B		400			MCCB 2P1E 50AF/20AT新設（1Pｻｲｽﾞ） ケーブル新設
		19-2	100	⊘		2P1E	50	20		コンセント 仮眠室C 通路		300			MCCB 2P1E 50AF/20AT新設（1Pｻｲｽﾞ） ケーブル新設
		20	100		○	2P1E	50	20		コンセント 消防隊仮眠室電気温水器		500			
		21	100	⊘		1P1E	50	20		空調機 AF-2,AF-4		400			負荷名称の変更
		22	100		○	2P1E	50	20		コンセント 厨房・厨房外部,ｶﾞｽ漏警報器		600			
		23	100	○		1P1E	50	20		コンセント 倉庫,発電機室,ﾎｰｽ乾燥室		600			
		24	100		○	2P1E	50	20		コンセント 受付ｸｰﾗｰ		1000			
		25	100		○	2P1E	50	20		コンセント 自動販売機		1600			
		26	100		○	2P1E	50	20		コンセント 自動販売機		1600			
		27	100		○	2P1E	50	20		コンセント 厨房冷蔵庫		600			
		28-1	100		⊘	2P1E	50	20		コンセント 厨房冷蔵庫		1000			ELCB 2P1E 50AF/20AT新設（1Pｻｲｽﾞ）
		28-2	100	⊘		2P1E	50	20		予備					MCCB 2P1E 50AF/20AT新設（1Pｻｲｽﾞ）
		29	100	⊘		2P1E	50	20		リモコントランス					MCCB 2P1E 50AF/20AT新設（1Pｻｲｽﾞ）
		30	100		⊘	2P1E	50	20		全熱交換機 仮眠室A～C		100			ELCB 2P1E 50AF/20AT新設（1Pｻｲｽﾞ） ケーブル新設
		31	200		⊘	2P2E	50	20		空調室外機 仮眠室A～C		1740			ELCB 2P2E 50AF/20AT新設（1Pｻｲｽﾞ） ケーブル新設
										合計	6440	15750		22190	

L-F	1Φ3W 100/200V(AC・GC)
L-2	1Φ3W 100/200V(AC・GC)

盤名称	主幹器具・結線	回路番号	電圧(V)	MCCB	ELCB	P	AF	AT	リモコン回路番号	負荷名称	電灯	コンセント	その他	合計	備考
AC GC 1Φ3W 200V/100V	ELB3P 50AF/30AT	A	100	○		1P1E	50	20		照明 食堂	400				
		B	100	○		1P1E	50	20	▲×3	照明 廊下,受付	600				
		C	100	○		1P1E	50	20		照明 車庫	900				
		D	100	⊘		1P1E	50	20	17	照明 消防隊仮眠室	300				負荷名称の変更
		E	100	○		1P1E	50	20		コンセント 受付GC回路	600				
		F	100	⊘		2P1E	50	20		リモコントランス					MCCB 2P1E 50AF/20AT新設（1Pｻｲｽﾞ）
		G	100	⊘		2P1E	50	20		照明 通路	30				MCCB 2P1E 50AF/20AT新設（1Pｻｲｽﾞ） ケーブル新設
											2830			2830	

1階分電盤 L-1 負荷表(改修前)

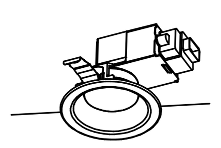
盤名称	主幹器具・結線	回路番号	電圧(V)	MCCB	ELCB	P	AF	AT	リモコン回路番号	負荷名称	電灯	コンセント	その他	合計	備考
屋内埋込型 AC1Φ3W 200V/100V	ELB3P 225AF/125AT	A	100	○		2P1E	50	20		照明 正面看板灯	300				
		1	100	○		1P1E	50	20		照明 倉庫,車庫,ｼｬﾜｰ室,ﾎｰｽ乾燥室	900				
		2	100	○		1P1E	50	20		照明 食堂,厚生室,厨房,発電機室	800				
		3	100	○		1P1E	50	20	▲×2	照明 ｴﾝﾄﾗﾝｽﾎｰﾙ	840				
		4	100	○		1P1E	50	20	▲×1	照明 掲示板	200				
		5	100	○		1P1E	50	20	▲×1	照明 車庫（正面）	1200				
		6	100	○		1P1E	50	20	▲×2	照明 車庫（中央）	1200				
		7	100	○		1P1E	50	20	▲×2	照明 廊下,足元灯	200				
		8	100	⊘		1P1E	50	20	15・16 18・19	照明 救急隊仮眠室,消防隊仮眠室	600				救急隊仮眠室の電線のみ撤去
		9	100	○		1P1E	50	20	▲×2	照明 外灯（車庫入口）	200				
		10	100	○		1P1E	50	20		照明 外灯（裏口）	200				
		12	100	○		1P1E	50	20		コンセント 受付,AF,6,進入警報器		750			
		13	100	○		1P1E	50	20		コンセント 受付		1260			
		14	100	○		1P1E	50	20		コンセント 廊下,書庫,公衆電話),便所		1050			
		15	100	⊘		1P1E	50	20		コンセント 救急隊仮眠室		750			電線撤去
		16	100	○		1P1E	50	20		コンセント 消防隊仮眠室		750			
		17	100	○		1P1E	50	20		コンセント 厚生室,食堂		750			
		18	100		○	2P1E	50	20		コンセント 車庫		750			
		19	100		⊘	2P1E	50	20		コンセント 救急隊仮眠室電気温水器		500			ELCB 2P1E 50AF/20AT撤去 電線撤去
		20	100		○	2P1E	50	20		コンセント 消防隊仮眠室電気温水器		500			
		21	100	⊘		1P1E	50	20		空調機 AF-2,AF-4,AF-5		600			救急隊仮眠室の配線のみ撤去
		22	100		○	2P1E	50	20		コンセント 厨房・厨房外部,ｶﾞｽ漏警報器		600			
		23	100	○		1P1E	50	20		コンセント 倉庫,発電機室,ﾎｰｽ乾燥室		600			
		24	100		○	2P1E	50	20		コンセント 受付ｸｰﾗｰ		1000			
		25	100		○	2P1E	50	20		コンセント 自動販売機		1600			
		26	100		○	2P1E	50	20		コンセント 自動販売機		1600			
		27	100		○	2P1E	50	20		コンセント 厨房冷蔵庫		600			
		28	100		⊘	2P1E	50	20		コンセント 厨房冷蔵庫		1000			MCCB 2P1E 50AF/20AT撤去
		29	100	⊘		2P1E	50	20		リモコントランス					MCCB 2P1E 50AF/20AT撤去
		30	100	⊘		1P1E	50	20		予 備					MCCB 1P1E 50AF/20AT撤去
										合計	6640	14660		21300	

L-F	1Φ3W 100/200V(AC・GC)
L-2	1Φ3W 100/200V(AC・GC)

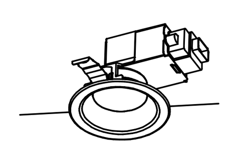
盤名称	主幹器具・結線	回路番号	電圧(V)	MCCB	ELCB	P	AF	AT	リモコン回路番号	負荷名称	電灯	コンセント	その他	合計	備考
AC GC 1Φ3W 200V/100V	ELB3P 50AF/30AT	A	100	○		1P1E	50	20		照明 食堂	400				
		B	100	○		1P1E	50	20	▲×3	照明 廊下,受付	600				
		C	100	○		1P1E	50	20		照明 車庫	900				
		D	100	⊘		1P1E	50	20	14・17	照明 消防隊仮眠室,救急隊仮眠室	600				救急隊仮眠室の電線のみ撤去
		E	100	○		1P1E	50	20		コンセント 受付GC回路	600				
		F	100	⊘		2P1E	50	20		リモコントランス					MCCB 2P1E 50AF/20AT撤去
										合計	3100			3100	

照明器具姿図（改修後）

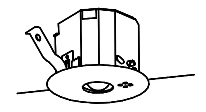
A	LEDダウンライト 150形相当 （調光）	B	LEDダウンライト 150形相当 （非調光）	C	LED非常用照明器具(電池内蔵)		



公共型番 LRS1-13LZ



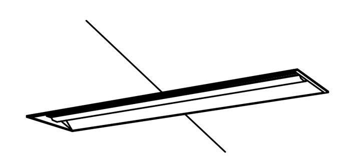
公共型番 LRS1-13LN

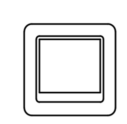


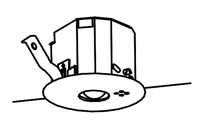
公共型番 K1-LRS11-1

照明器具姿図（改修前）

a	LED照明40W×2ﾀｲﾌﾟ 下面開放型	b	足元灯	c	LED非常用照明器具(電池内蔵)		







工事名	松戸市 大金平消防署仮眠室個室化改修電気設備工事
図面名	分電盤結線図（1）・照明器具姿図
作成年月日	令和6年2月9日 ／ 変更年月日
縮 尺	NoScale ／ 図面番号 E-03
設 計	株式会社 クリエート建築事務所 千葉県知事登録 第1-2111-360号 水野 武明 一級建築士大臣登録第37324号
松戸市 街づくり部 建築保全課	

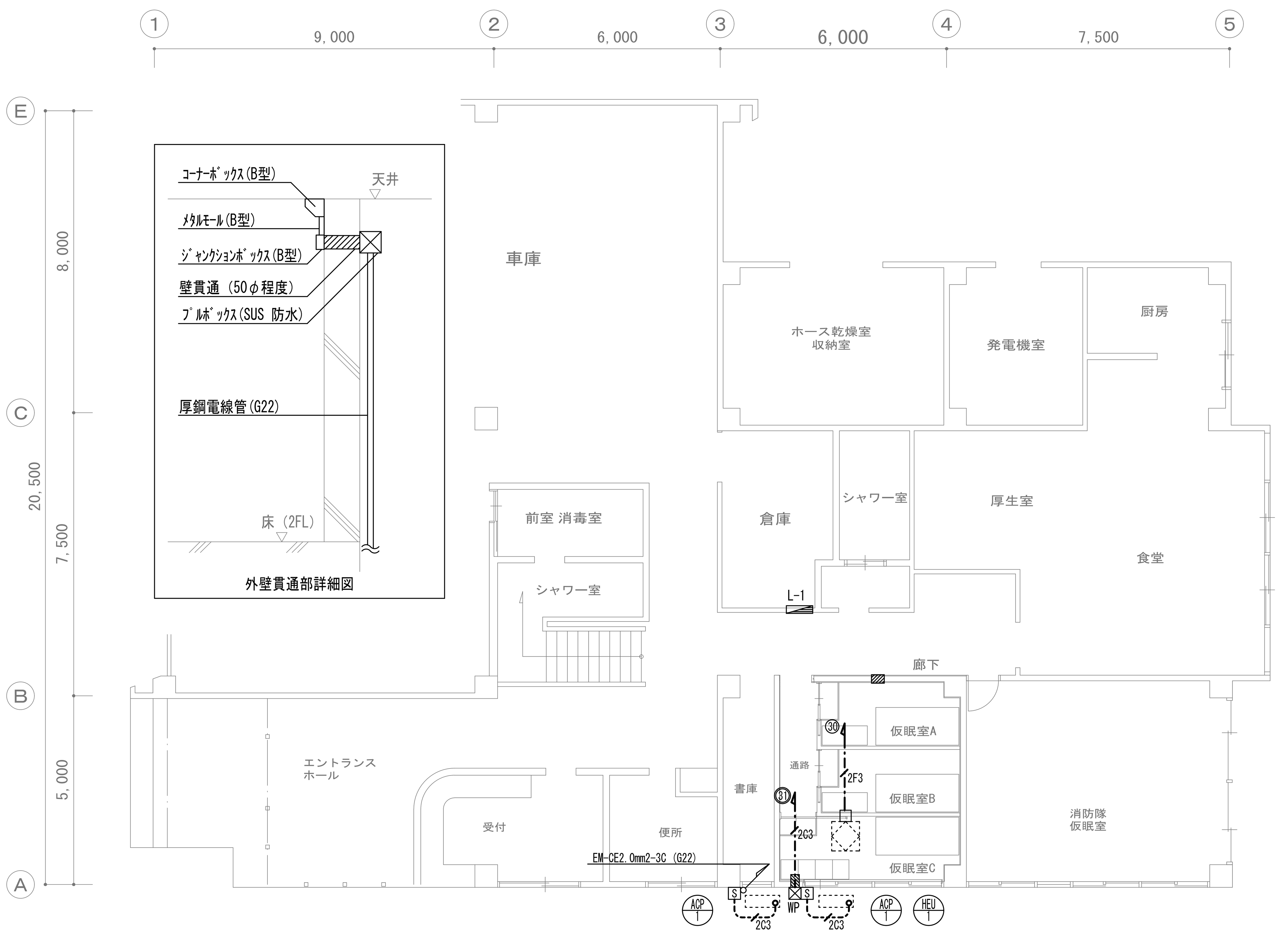
2階分電盤 L-2 負荷表(改修後)

盤名称	主幹器具・結線	回路番号	電圧(V)	MCCB	ELCB	P	AF	AT	リモコン回路番号	負荷名称	電灯	ｺﾝｾﾝﾄ	その他	合計	備考
屋内埋込型 AC1Φ3W 200V/100V	ELB3P 100AF/100AT	①	100	○		1P1E	50	20		照明 男子便所,女子便所,ｷｭｰﾋﾞｸﾙ外灯,洗面所	700				
		②	100	○		1P1E	50	20		照明 湯沸室,倉庫 小会議室	700				
		③	100	○		1P1E	50	20		照明 ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞ室,会議室	1200				
		④	100	○		1P1E	50	20		照明 事務室	1200				
		⑤	100	○		1P1E	50	20		照明 仮眠室D～I	200				ケーブル新設
		⑥	100	○		1P1E	50	20	▲×2	照明 廊下,足元灯	400				
		⑦	100	○		1P1E	50	20		コンセント 事務室（壁）		900			
		⑧	100	○		1P1E	50	20		コンセント 事務室（壁）		900			
		⑨	100	○		1P1E	50	20		コンセント 事務室（ﾌﾛｱｰ）		900			
		⑩	100	○		1P1E	50	20		空調機 事務室AF-1,小会議室AF-6		600			
		⑪	100	○		1P1E	50	20		コンセント 小会議室		600			
		⑫	100		○	2P1E	50	20		全熱交換機 仮眠室D～I		200			ELCB 2P1E 50AF/20AT新設（1Pｻｲｽﾞ） ケーブル新設
		⑬	100	○		1P1E	50	20		コンセント 廊下,洗面所,書庫)		900			
		⑭	100	○		1P1E	50	20		コンセント 会議室		900			
		⑮	200		○	2P1E	50	20		空調室外機 仮眠室D～F		1740			ELCB 2P1E 50AF/20AT新設（1Pｻｲｽﾞ） ケーブル新設
		⑯	100	○		1P1E	50	20		コンセント ｷｭｰﾋﾞｸﾙ,RF,男子便所,女子便所		900			
		⑰	100	○		1P1E	50	20		空調機 会議室AF-3		300			負荷名称の変更
		⑱	100		○	2P1E	50	20		コンセント 湯沸室,ガス漏警報器		500			
		⑲	100		○	2P1E	50	20		コンセント 湯沸室		600			
		⑳1	100	○		2P1E	50	20		コンセント 仮眠室D・E		400			MCCB 2P1E 50AF/20AT新設（1Pｻｲｽﾞ） ケーブル新設
		⑳2	100	○		2P1E	50	20		コンセント 仮眠室F 通路		300			MCCB 2P1E 50AF/20AT新設（1Pｻｲｽﾞ） ケーブル新設
		㉑1	100	○		2P1E	50	20		コンセント 仮眠室G・H		400			MCCB 2P1E 50AF/20AT新設（1Pｻｲｽﾞ） ケーブル新設
		㉑2	100	○		2P1E	50	20		コンセント 仮眠室I 通路		300			MCCB 2P1E 50AF/20AT新設（1Pｻｲｽﾞ） ケーブル新設
		㉒	100		○	2P1E	50	20		コンセント（1） 洗面所電気温水器		500			
		㉓	100		○	2P1E	50	20		コンセント（2） 洗面所電気温水器		500			
		㉔1	100		○	2P1E	50	20		コンセント（3） 洗面所電気温水器		500			ELCB 2P1E 50AF/20AT新設（1Pｻｲｽﾞ）
		㉔2	100	○		2P1E	50	20		予備					MCCB 2P1E 50AF/20AT新設（1Pｻｲｽﾞ）
		㉕	100	○		2P1E	50	20		予備回路 屋根裏					MCCB 2P1E 50AF/20AT新設（1Pｻｲｽﾞ）
		㉗	200		○	2P1E	50	20		空調室外機 仮眠室G～I		1740			ELCB 2P1E 50AF/20AT新設（1Pｻｲｽﾞ） ケーブル新設
		㉖	100	○		1P1E	50	20		専用コンセント 事務室外部ベランダ		900			
										合計	4400	15480		19880	
		L-F	1Φ3W 100/200V(AC・GC)												
		L-2	1Φ3W 100/200V(AC・GC)												
AC GC 1Φ3W 200V/100V	ELB3P 50AF/30AT	Ⓐ	100	○		1P1E	50	20		指令システム分電盤		500			
		Ⓑ	100	○		1P1E	50	20		照明 事務室	800				
		Ⓒ	100	○		1P1E	50	20		照明 小会議室,倉庫,湯沸室	200				
		Ⓓ	100	○		1P1E	50	20	▲×2	照明 廊下,階段	200				
		Ⓔ	100	○		1P1E	50	20		照明 通路	50				ケーブル新設
		Ⓕ	100	○		1P1E	50	20		コンセント 事務室（壁）		500			
		Ⓖ	100	○		2P1E	50	20		リモコントランス					
		Ⓗ	100	○		1P1E	50	20		防災行政無線		500			
										合計	1250	1500		2750	

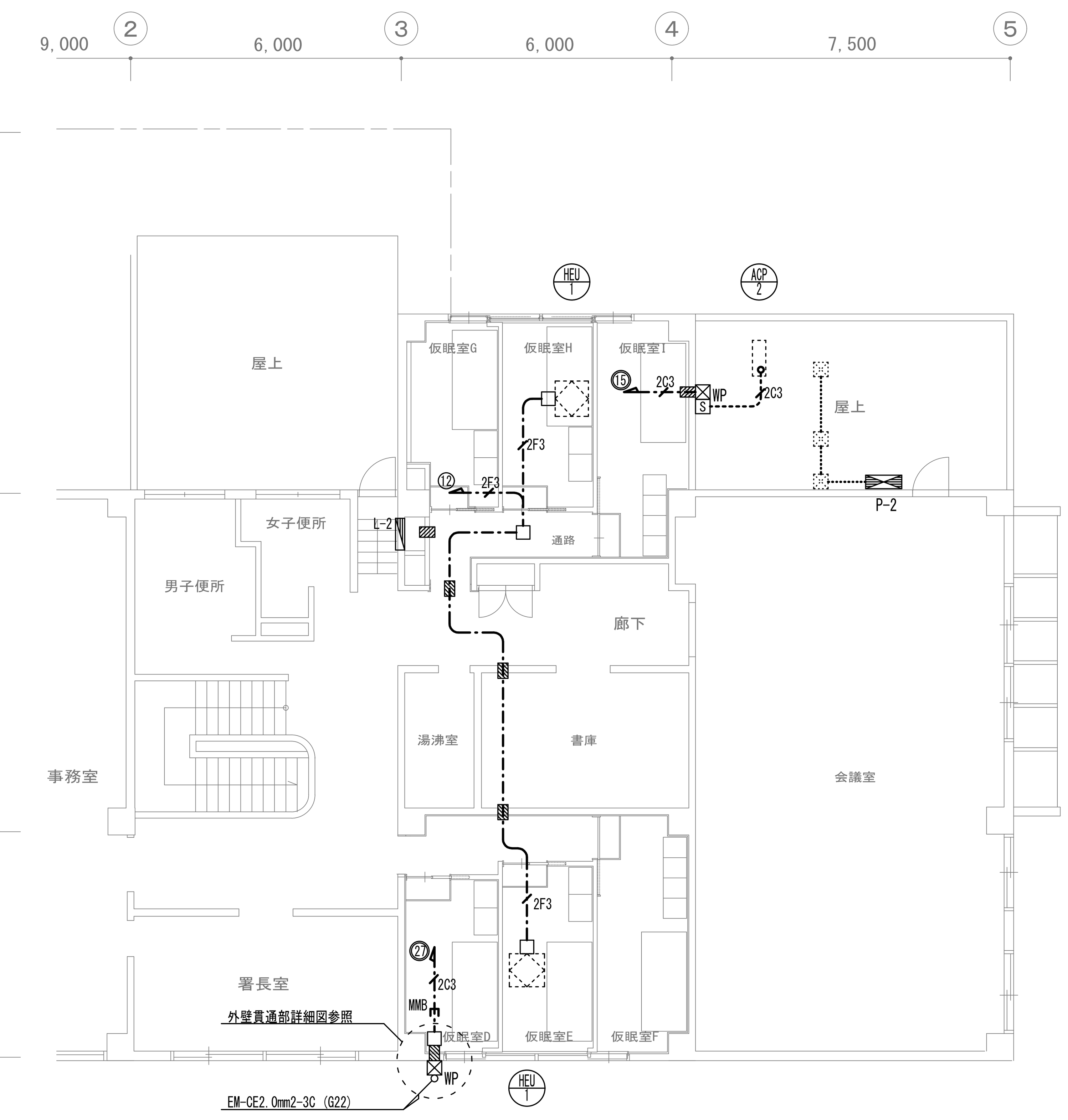
2階分電盤 L-2 負荷表(改修前)

盤名称	主幹器具・結線	回路番号	電圧(V)	MCCB	ELCB	P	AF	AT	リモコン回路番号	負荷名称	電灯	ｺﾝｾﾝﾄ	その他	合計	備考
屋内埋込型 AC1Φ3W 200V/100V	ELB3P 100AF/100AT	①	100	○		1P1E	50	20		照明 男子便所,女子便所,ｷｭｰﾋﾞｸﾙ外灯,洗面所	700				
		②	100	○		1P1E	50	20		照明 湯沸室,倉庫 小会議室	700				
		③	100	○		1P1E	50	20		照明 ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞ室,会議室	1200				
		④	100	○		1P1E	50	20		照明 事務室	1200				
		⑤	100	○		1P1E	50	20	23・24 26・27	照明 消防隊仮眠室（2,3）	400				電線撤去 ﾌﾞﾚｰｶ二次側のﾘﾓｺﾝﾘﾚｰへの電線を撤去
		⑥	100	○		1P1E	50	20	▲×2	照明 廊下,足元灯	400				
		⑦	100	○		1P1E	50	20		コンセント 事務室（壁）		900			
		⑧	100	○		1P1E	50	20		コンセント 事務室（壁）		900			
		⑨	100	○		1P1E	50	20		コンセント 事務室（ﾌﾛｱｰ）		900			
		⑩	100	○		1P1E	50	20		空調機 事務室AF-1,小会議室AF-6		600			
		⑪	100	○		1P1E	50	20		コンセント 小会議室		600			
		⑫	100	○		1P1E	50	20		コンセント 消防隊仮眠室（3）		750			MCCB 1P1E 50AF/20AT撤去 電線撤去
		⑬	100	○		1P1E	50	20		コンセント 廊下,洗面所,書庫)		900			
		⑭	100	○		1P1E	50	20		コンセント 会議室		900			
		⑮	100	○		1P1E	50	20		コンセント 消防隊仮眠室（2）		900			MCCB 1P1E 50AF/20AT撤去 電線撤去
		⑯	100	○		1P1E	50	20		コンセント ｷｭｰﾋﾞｸﾙ,RF,男子便所,女子便所		900			
		⑰	100	○		1P1E	50	20		空調機 会議室AF-3,消防隊仮眠室（3）AF-4		600			消防隊仮眠室（3）の電線のみ撤去
		⑱	100		○	2P1E	50	20		コンセント 湯沸室,ガス漏警報器		500			
		⑲	100		○	2P1E	50	20		コンセント 湯沸室		600			
		⑳	100		○	2P1E	50	20		コンセント 消防隊仮眠室（3）電気温水器		500			ELCB 2P1E 50AF/20AT撤去 電線撤去
		㉑	100		○	2P1E	50	20		コンセント 消防隊仮眠室（2）電気温水器		500			ELCB 2P1E 50AF/20AT撤去 電線撤去
		㉒	100		○	2P1E	50	20		コンセント（1） 洗面所電気温水器		500			
		㉓	100		○	2P1E	50	20		コンセント（2） 洗面所電気温水器		500			
		㉔	100		○	2P1E	50	20		コンセント（3） 洗面所電気温水器		500			ELCB 2P1E 50AF/20AT撤去
		㉕	100	○		2P1E	50	20		予備回路 屋根裏					MCCB 2P1E 50AF/20AT撤去
		㉖	100	○		1P1E	50	20		専用コンセント 事務室外部ベランダ		900			
										合計	4600	13350		17950	
		L-F	1Φ3W 100/200V(AC・GC)												
		L-2	1Φ3W 100/200V(AC・GC)												
AC GC 1Φ3W 200V/100V	ELB3P 50AF/30AT	Ⓐ	100	○		1P1E	50	30		指令システム分電盤		500			
		Ⓑ	100	○		1P1E	50	20		照明 事務室	800				
		Ⓒ	100	○		1P1E	50	20		照明 小会議室,倉庫,湯沸室	200				
		Ⓓ	100	○		1P1E	50	20	▲×2	照明 廊下,階段	200				
		Ⓔ	100	○		1P1E	50	20	22・25	照明 消防仮眠室（2,3）	400				電線撤去 ﾌﾞﾚｰｶ二次側のﾘﾓｺﾝﾘﾚｰへの電線を撤去
		Ⓕ	100	○		1P1E	50	20		コンセント 事務室（壁）		500			
		Ⓖ	100	○		2P1E	50	20		リモコントランス					
		Ⓗ	100	○		1P1E	50	20		防災行政無線		500			
										合計	1600	1500		3100	

工事名	松戸市 大金平消防署仮眠室個室化改修電気設備工事		
図面名	分電盤結線図 (2)		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮尺	NoScale	図面番号	E-04
設計	株式会社 クリエート建築事務所 千葉県知事登録　第1-2111-360号 水野　武明 一級建築士大臣登録第37324号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



1階動力・空調電源設備図(改修後) S=1:100



2階動力・空調電源設備図(改修後) S=1:100

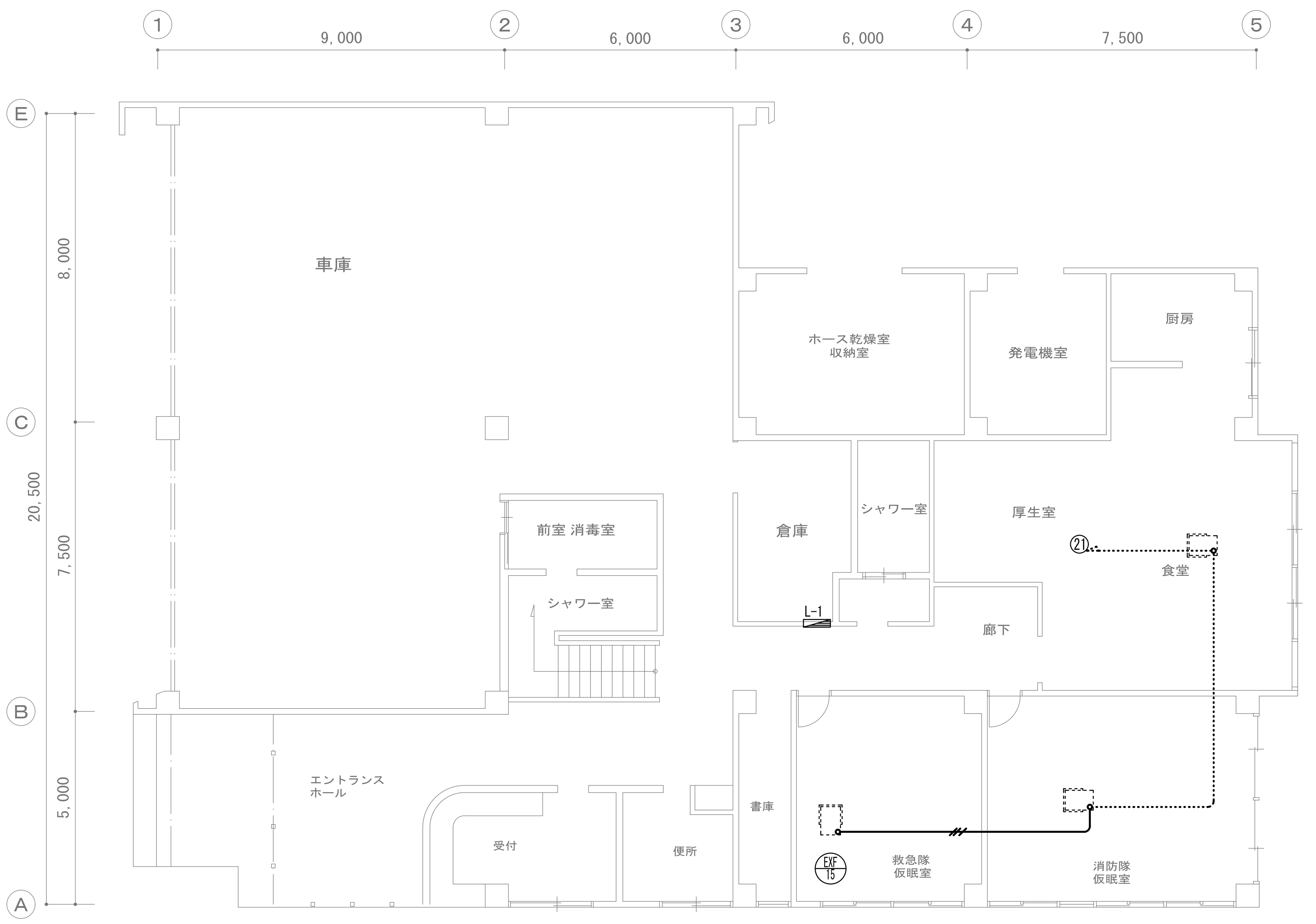
凡　例

記　号	名　称	備　考
□	ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ	
⊠WP	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ（SUS 防水）	200×200×200
S	手元開閉器箱（SUS）	30AF/NT×1
HEU	全熱交換機	
ACP	室外機	
【再】	取外し・再取付け	

※　特記なき配管・配線は、下記による。

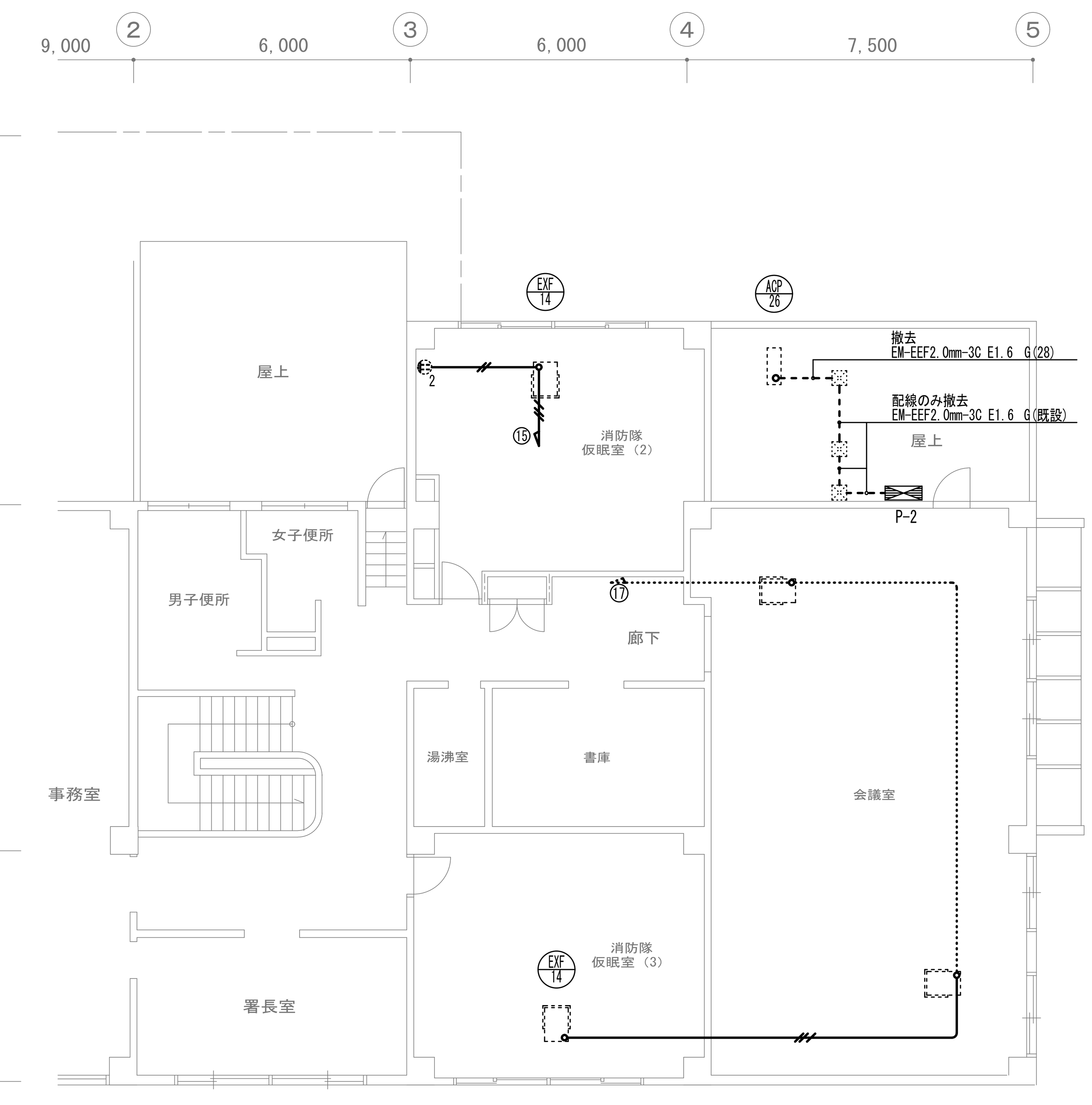
天井内は、ころがし配線とする。また立下げ配線は、ＰＦ管（隠ぺい）メタルモール（露出）にて保護する。
アウトレットボックス（位置ボックス・ジョイントボックス他）は、樹脂製とする。
躯体に打込まれた既設配管で、再使用できる場合は再使用する。
躯体壁貫通箇所は鉄筋探査し、鉄筋を切断しない。
仮眠室D～I施工完了後、仮眠室A～Cを施工するため、
工事範囲外の各諸室が使用できるよう配線を切り替えること。
屋外で使用する厚鋼電線管は溶鉛亜鉛メッキとする。
手元開閉器箱と配管の取付及び室外機との接続部には、可とう電線管（ﾋﾞﾆﾙ被覆有）を用いること。
また、高い位置から下がり開閉器箱と可とう電線管を取付する場合には、カップリングを用いて水抜きを施すこと。
室外機までの配管については、必要に応じて基礎ブロック等にて配管支持を行う。
点検口・外部足場の位置はコンセント設備図参照すること。

記号	内容
2F3（一点鎖線）	EM-EEF2.0-3C（ｺﾛｶﾞｼ）隠ぺい（PF22）露出 MMA
2C3（一点鎖線）	EM-CE2.0-3C（ｺﾛｶﾞｼ）隠ぺい（PF22）露出 MMA
2C3（破線）	EM-CE2.0-3C（露出配管）（G22）
点線	既存(現状のまま使用)
斜線	壁貫通 コア抜き（50φ程度）



※ 図中実線及び点線は、すべて撤去とする。(･･･････) 除く

1階動力・空調電源設備図(改修前) S=1:100



※ 図中実線及び点線は、すべて撤去とする。(･･･････) 除く

2階動力・空調電源設備図(改修前) S=1:100

凡　例

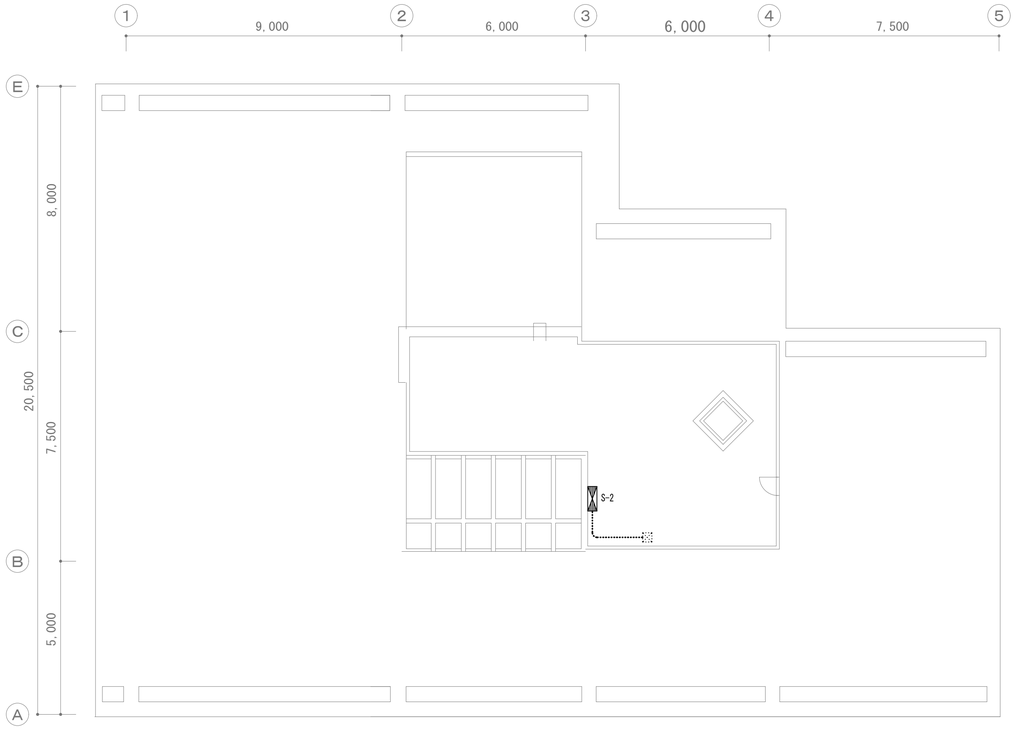
記　号	名　称	備　考
⊕2	埋込コンセント	2P15A×2
⊠	プルボックス	
EXF	全熱交換機	
ACP	室外機	
【再】	取外し・再取付け	

※　特記なき配管・配線は、下記による。

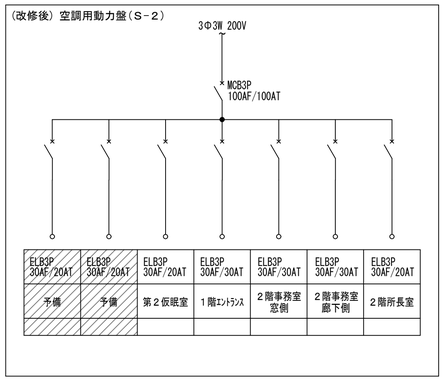
記号	内容		備考
実線（斜線2本）	IV2.0×2	(PF16)	打込み･隠ぺい配管　（打込み配管は、電線のみ撤去とする。）
実線（斜線3本）	IV2.0×2 E2.0	(PF16)	打込み･隠ぺい配管　（打込み配管は、電線のみ撤去とする。）
点線	既存(現状のまま使用)		

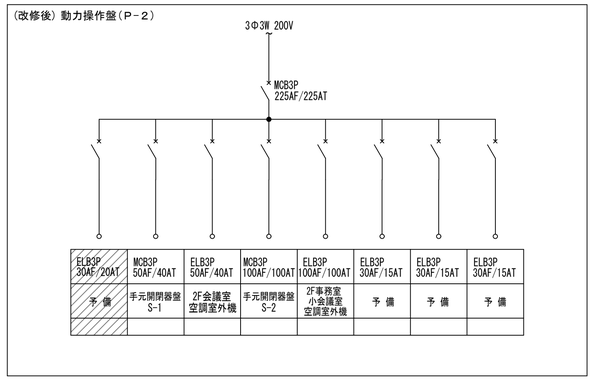
器具及び配線の撤去前に回路を確認してから撤去を行うこと。
点検口の位置はコンセント設備図参照すること。

工事名	松戸市 大金平消防署仮眠室個室化改修電気設備工事		
図面名	動力・空調電源設備 1・2階平面図（改修前・後）		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-05
設　計	株式会社 クリエート建築事務所 千葉県知事登録　第1-2111-360号 水野　武明 一級建築士大臣登録第37324号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



R階動力・空調電源設備図(改修後) S=1:100



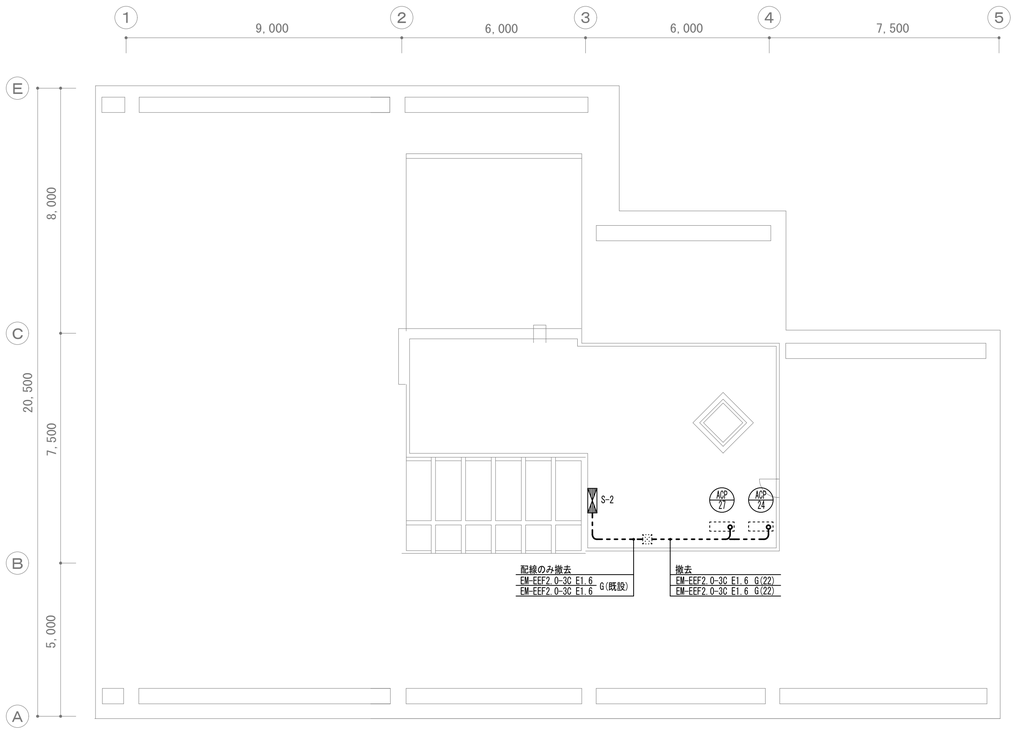


凡　例

記　号	名　　称	備　　考
⊠	プルボックス	
【再】	取外し・再取付け	

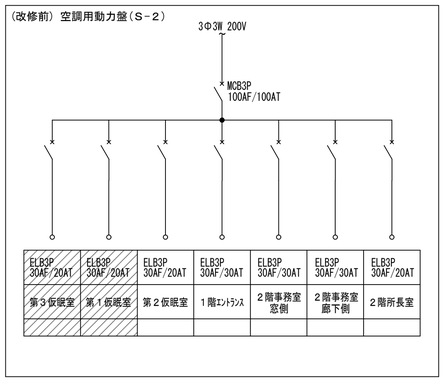
※　特記なき配管・配線は、下記による。

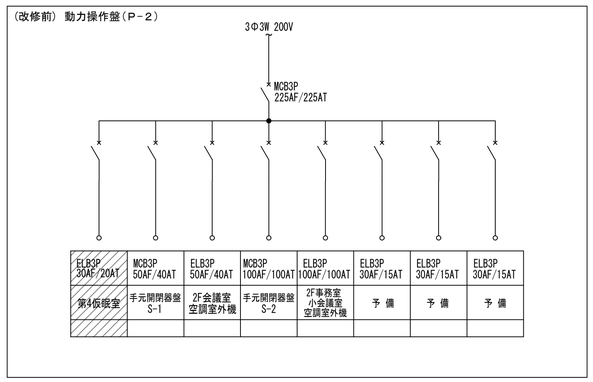
┈┈┈┈┈┈┈┈┈┈┈┈　既存(現状のまま使用)



※ 図中実線及び点線は、すべて撤去とする。(┈┈┈) 除く

R階動力・空調電源設備図(改修前) S=1:100





凡　例

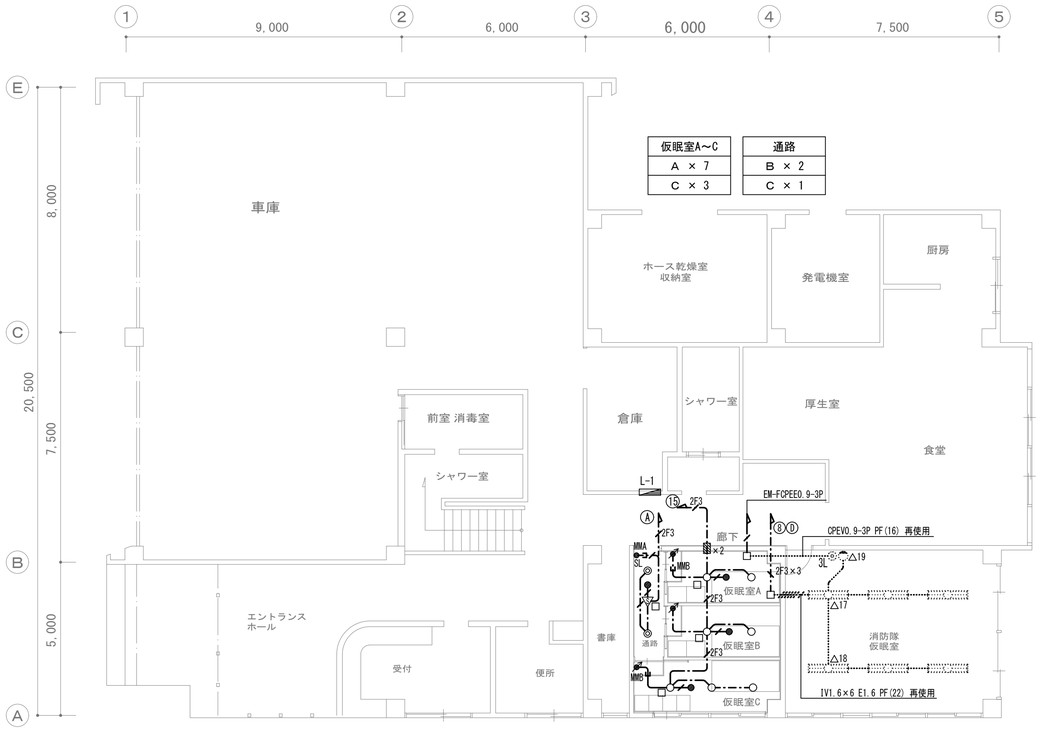
記　号	名　　称	備　　考
⊠	プルボックス	
ACP	室外機	
【再】	取外し・再取付け	

※　特記なき配管・配線は、下記による。

┈┈┈┈┈┈┈┈┈┈┈┈　既存(現状のまま使用)

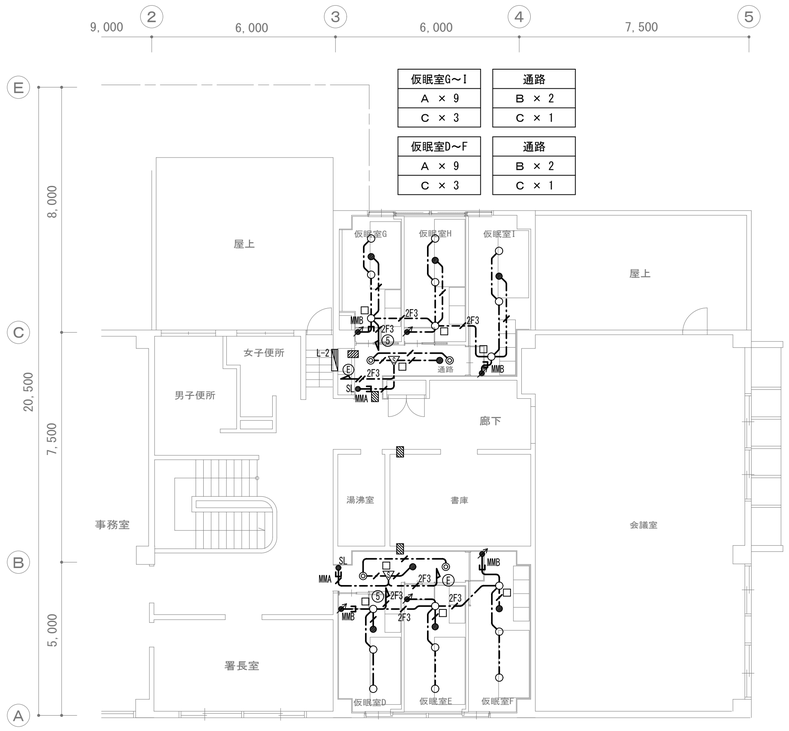
器具及び配線の撤去前に回路を確認してから撤去を行うこと。

工事名	松戸市 大金平消防署仮眠室個室化改修電気設備工事		
図面名	動力・空調電源設備R階平面図 動力盤結線図（改修前・後）		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮 尺	1:100	図面番号	E-06
設 計	株式会社 クリエート建築事務所 千葉県知事登録　第1-2111-360号 水野　武明 一級建築士大臣登録第37324号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



仮眠室A～C	
A × 7	B × 2
C × 3	C × 1

1階電灯設備図(改修後) S=1:100



仮眠室G～I	
A × 9	B × 2
C × 3	C × 1

仮眠室D～F	
A × 9	B × 2
C × 3	C × 1

凡　例

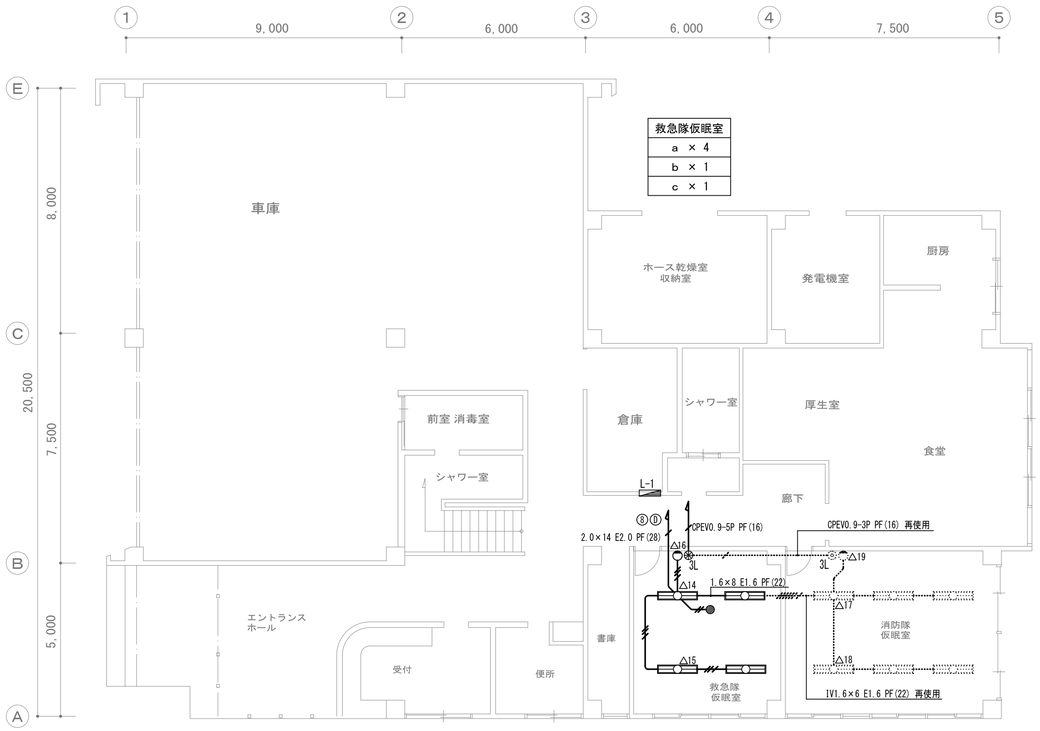
記　号	名　称	備　考
	リモコンスイッチ	天井埋込
	埋込調光スイッチ	参考型番:NQ21506
SL	熱感ｾﾝｻｰ用操作ﾕﾆｯﾄ	参考型番:WTC5820W
	熱感センサー	参考型番:WTK24818
【A】	LEDﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ(調光)	天井埋込
【B】	LEDﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ(非調光)	天井埋込
【C】	LED非常灯	天井埋込
□	ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ	
【再】	取外し・再取付け	

※　特記なき配管・配線は、下記による。なお照明器具には、すべて接地を施すこと。
天井内は、ころがし配線とする。また立下げ配線は、ＰＦ管（隠ぺい）メタルモール（露出）にて保護する。
アウトレットボックス（位置ボックス・ジョイントボックス他）は、樹脂製とする。
躯体に打込まれた既設配管で、再使用できる場合は再使用する。
躯体壁貫通箇所は鉄筋探査し、鉄筋を切断しない。
仮眠室D～I施工完了後、仮眠室A～Cを施工するため、
工事範囲外の各諸室が使用できるよう配線を切り替えること。
ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽは点検口から点検可能な位置に設置すること。
別途発注の建築・機械設備工事と器具の位置について、天伏図・総合図にて調整すること。
電源線と信号線が接触しないよう配線すること。
点検口の位置はコンセント設備図参照すること。

EM-EEF1.6-3C (ｺﾛｶﾞｼ) 隠ぺい PF(16) 露出 MMA
EM-EEF1.6-3C + EM-CPEE0.9-1P (ｺﾛｶﾞｼ) 隠ぺい PF(16×2) 露出 MMBｾﾊﾞ付
EM-EEF2.0-3C (ｺﾛｶﾞｼ) 隠ぺい PF(22) 露出 MMA
既存(現状のまま使用)

壁貫通 コア抜き (50φ程度) (コンセント・空調電源設備共用)

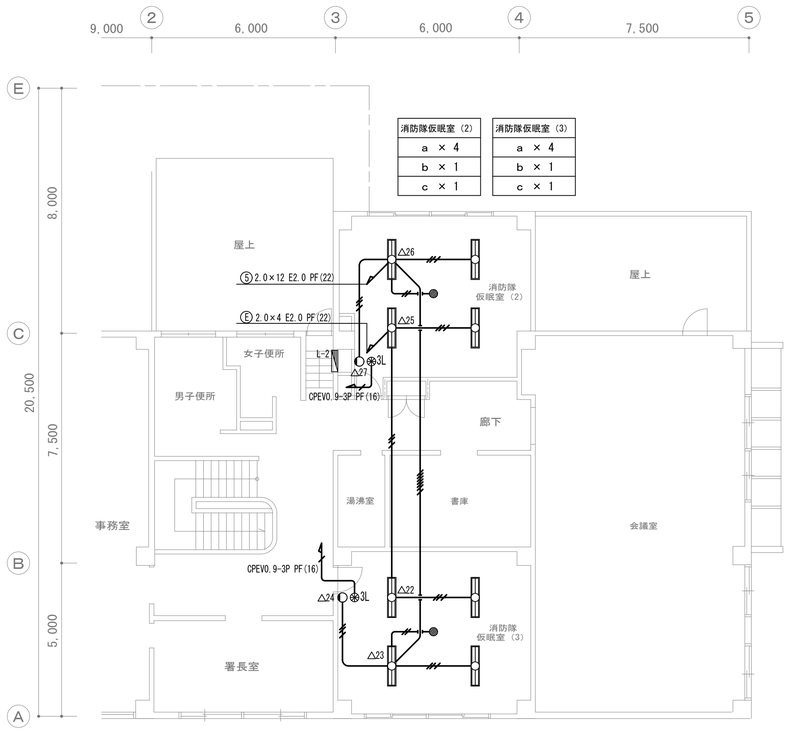
2階電灯設備図(改修後) S=1:100



救急隊仮眠室
a × 4
b × 1
c × 1

※ 図中実線及び点線は、すべて撤去とする。(·····) 除く

1階電灯設備図(改修前) S=1:100



消防隊仮眠室（2）	消防隊仮眠室（3）
a × 4	a × 4
b × 1	b × 1
c × 1	c × 1

※ 図中実線及び点線は、すべて撤去とする。(·····) 除く

2階電灯設備図(改修前) S=1:100

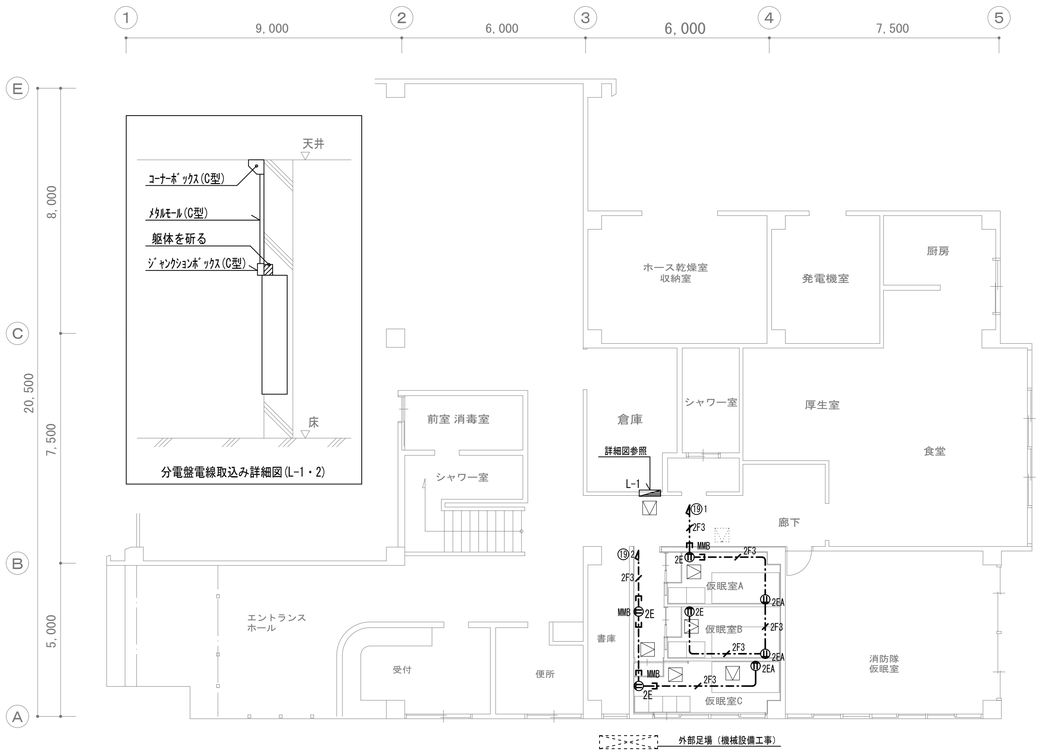
凡　例

記　号	名　称	備　考
[a]	LED照明40W×2ﾀｲﾌﾟ (埋込)	
[b]	フットライト	
[c]	LED非常灯 (埋込)	
3L	リモコンスイッチ	
【再】	取外し・再取付け	

※　特記なき配管・配線は、下記による。
IV1.6×2 PF(16) 打込み・隠ぺい配管 (打込み配管は、電線のみ撤去とする。)
IV1.6×2 E1.6 PF(16) 打込み・隠ぺい配管 (打込み配管は、電線のみ撤去とする。)
IV1.6×4 E1.6 PF(22) 打込み・隠ぺい配管 (打込み配管は、電線のみ撤去とする。)
IV1.6×6 E1.6 PF(22) 打込み・隠ぺい配管 (打込み配管は、電線のみ撤去とする。)
既存(現状のまま使用)

器具及び配線の撤去前に回路を確認してから撤去を行うこと。
点検口の位置はコンセント設備図参照すること。

工事名	松戸市 大金平消防署仮眠室個室化改修電気設備工事		
図面名	電灯設備１・２階平面図(改修前・後)		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮 尺	1:100	図面番号	E-07
設 計	株式会社 クリエート建築事務所 千葉県知事登録　第1-2111-360号 水野　武明 一級建築士大臣登録第37324号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



1階コンセント設備図(改修後) S=1:100

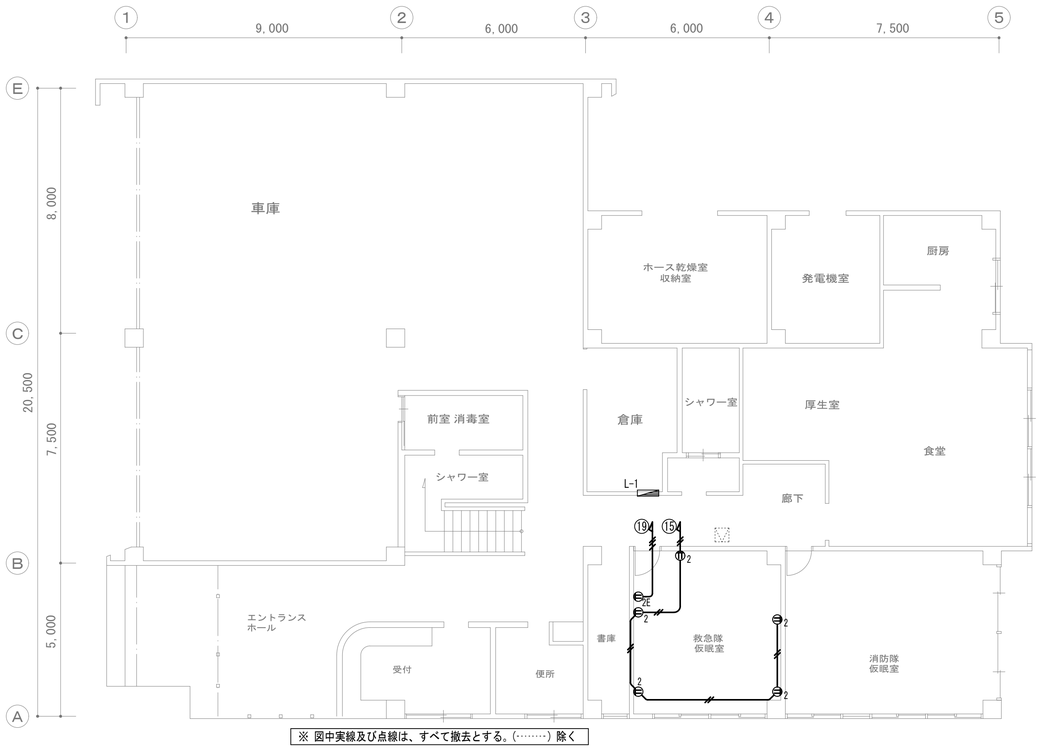
2階コンセント設備図(改修後) S=1:100

凡　例

記　号	名　　称	備　　考
2E	埋込コンセント	2P15A×2　接地極付
2EA	埋込コンセント	2P15A×2　接地極付　FL+1000
	天井点検口	既存
	天井点検口	新設 建築工事
【再】	取外し・再取付け	

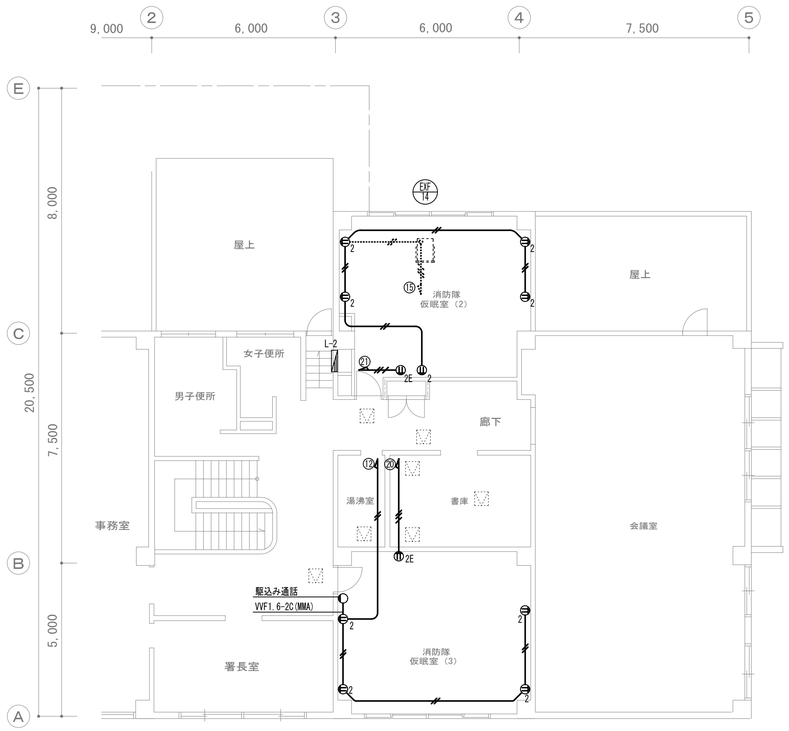
※　特記なき配管・配線は、下記による。
天井内は、ころがし配線とする。また立下げ配線は、ＰＦ管（隠ぺい）メタルモール（露出）にて保護する。
アウトレットボックス（位置ボックス・ジョイントボックス他）は、樹脂製とする。
躯体に打込まれた既設配管で、再使用できる場合は再使用する。
躯体壁貫通箇所は鉄筋探査し、鉄筋を切断しない。
ベッド脇のコンセントの設置高さはFL+1000とすること。
仮眠室D～I施工完了後、仮眠室A～Cを施工するため、
工事範囲外の各諸室が使用できるよう配線を切り替えること。
別途発注の建築・機械設備工事と器具の位置について、天伏図・総合図にて調整すること。

—·—·—2F3—·—　EM-EEF2.0-3C（コロガシ）保護管(隠ぺい) PF(22)　保護管(露出) MMA,B
……　既存(現状のまま使用)



※ 図中実線及び点線は、すべて撤去とする。(·····) 除く

1階コンセント設備図(改修前) S=1:100



※ 図中実線及び点線は、すべて撤去とする。(·····) 除く

2階コンセント設備図(改修前) S=1:100

凡　例

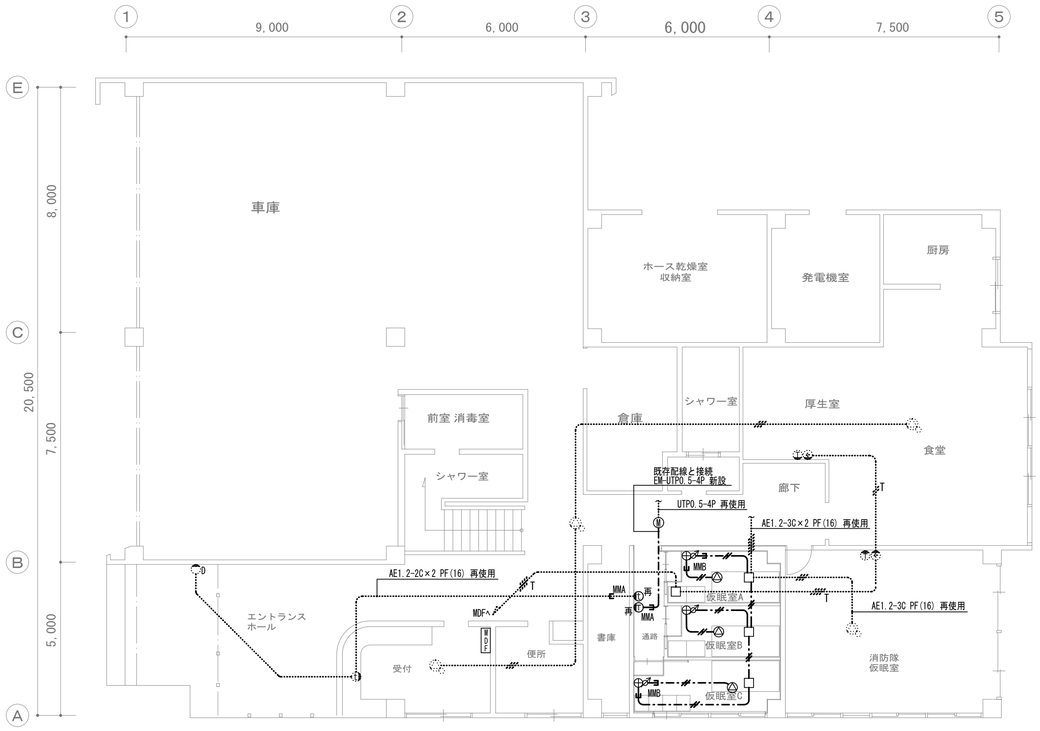
記　号	名　　称	
2	埋込コンセント	2P15A×2
2E	埋込コンセント	2P15A×2 接地極付
【再】	取外し・再取付け	

※　特記なき配管・配線は、下記による。

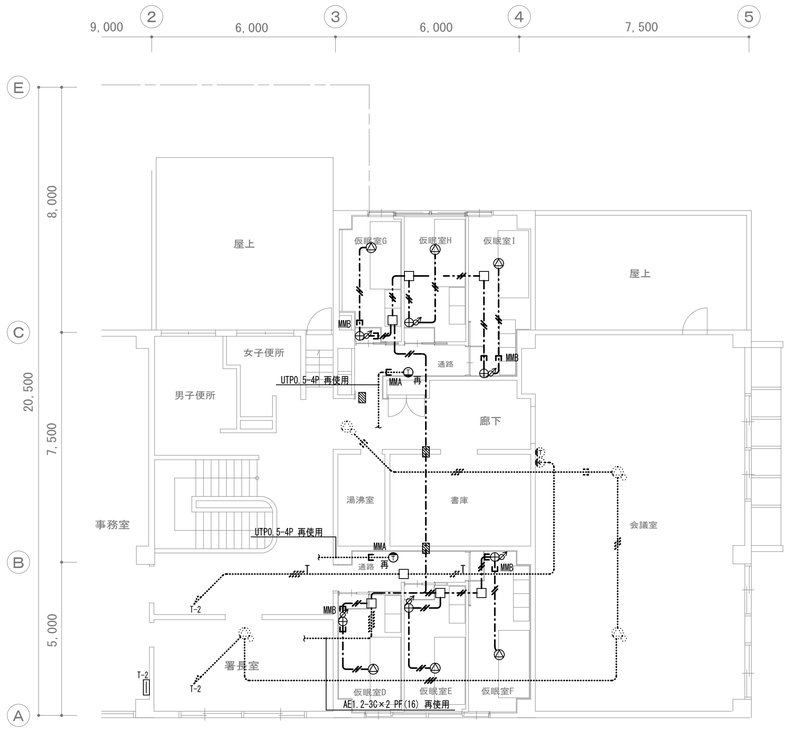
----//----	IV2.0×2	PF(16)	床打込み	(打込み配管は、電線のみ撤去とする。)
----//----	IV2.0×2 E2.0	PF(16)	床打込み	(打込み配管は、電線のみ撤去とする。)
——//——	IV2.0×2	PF(16)	打込み・隠ぺい配管	(打込み配管は、電線のみ撤去とする。)
——//——	IV2.0×2 E2.0	PF(16)	打込み・隠ぺい配管	(打込み配管は、電線のみ撤去とする。)
……	既存(現状のまま使用)			

器具及び配線の撤去前に回路を確認してから撤去を行うこと。

工事名	松戸市 大金平消防署仮眠室個室化改修電気設備工事		
図面名	コンセント設備１・２階平面図(改修前・後)		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮 尺	1:100	図面番号	E-08
設 計	株式会社 クリエート建築事務所 千葉県知事登録　第1-2111-360号 水野　武明 一級建築士大臣登録第37324号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



1階弱電設備図(改修後) S=1:100



2階弱電設備図(改修後) S=1:100

拡声設備凡例

記　号	名　　称	備　　考
	音声切替器　ｱｯﾃﾗｰﾀｰ	消防･救急系統
	ｽﾋﾟｰｶ　天井埋め込型	1W
	ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ	
【再】	取外し・再取付け	

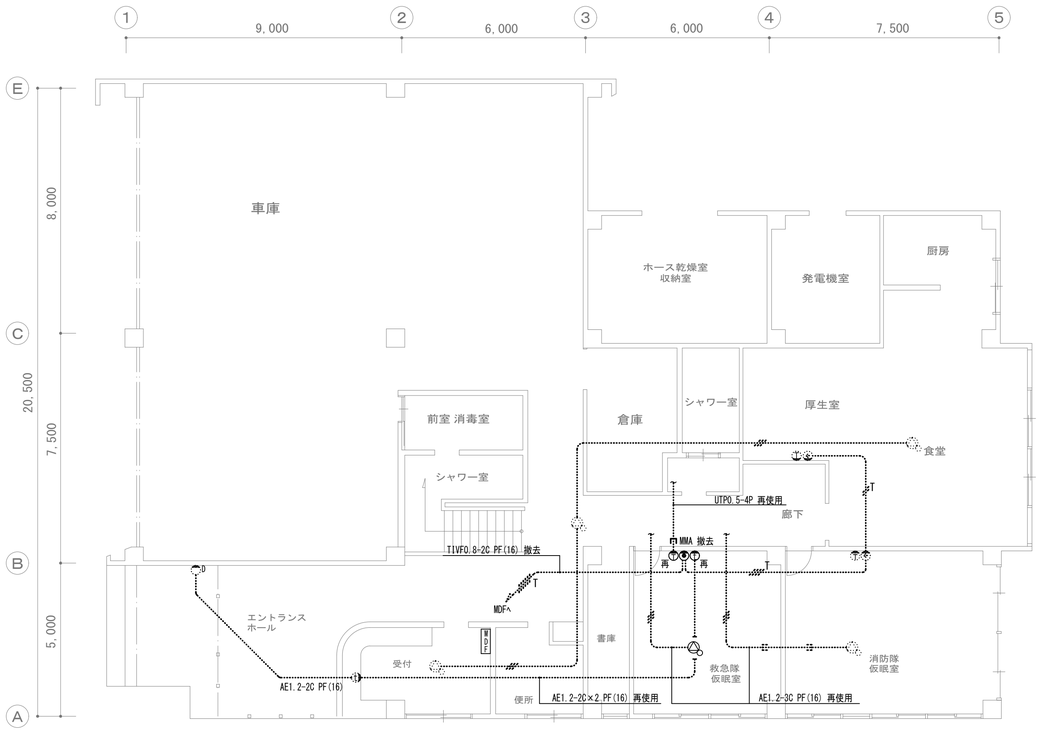
電話設備凡例

記　号	名　　称	備　　考
	デジタルホン電話機	(既存､取外し・再取付)
	インターホン	(既存､取外し・再取付)
	情報ｾﾞｯﾄｿｹｯﾄ(露出1個口)	既存LANｹｰﾌﾞﾙと新設LANｹｰﾌﾞﾙを接続する。(天井内)
	電話用ｱｳﾄﾚｯﾄ	
【再】	取外し・再取付け	

※　特記なき配管・配線は、下記による。

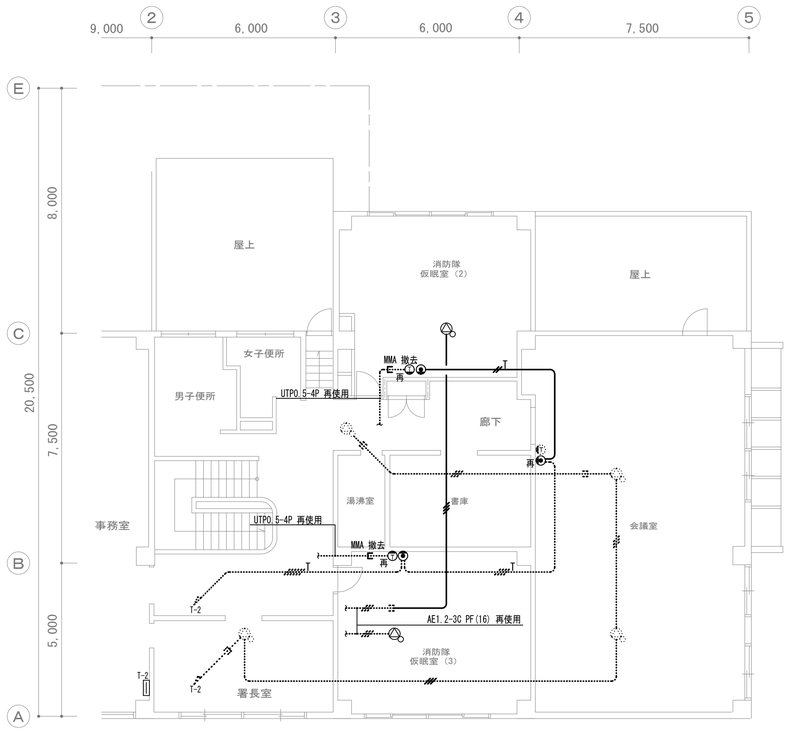
天井内は、ころがし配線とする。また立下げ配線は、ＰＦ管（隠ぺい）メタルモール（露出）にて保護する。
アウトレットボックス（位置ボックス・ジョイントボックス他）は、樹脂製とする。
躯体に打込まれた既設配管で、再使用できる場合は再使用する。
躯体壁貫通箇所は鉄筋探査し、鉄筋を切断しない。
仮眠室D～I施工完了後、仮眠室A～Cを施工するため、
工事範囲外の各諸室が使用できるよう配線を切り替えること。
ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽは点検口から点検可能な位置に設置すること。
別途発注の建築・機械設備工事と器具の位置について、天伏図・総合図にて調整すること。
放送・通信系統については、消防署の保守管理委託業者にて施工すること。
施工前に放送用の消防系統配線・救急系統配線が仮眠室まで配線されていることを
消防署の保守管理委託業者にて確認し、配線されていない場合は配線を行うこと。
点検口の位置はコンセント設備図参照すること。

EM-HP1.2-3C	(ｺﾛｶﾞｼﾞ)	保護管(隠ぺい) PF(16)	保護管(露出) MMA
EM-HP1.2-3C×2	(ｺﾛｶﾞｼﾞ)	保護管(隠ぺい) PF(22)	保護管(露出) MMB
EM-UTP0.5-4P	(ｺﾛｶﾞｼﾞ)	保護管(隠ぺい) PF(16)	保護管(露出) MMA
既存配線		(現状のまま使用)	
壁貫通 コア抜き (50φ程度)			



※ 図中実線及び点線は、すべて撤去とする。(……) 除く

1階弱電設備図(改修前) S=1:100



※ 図中実線及び点線は、すべて撤去とする。(……) 除く

2階弱電設備図(改修前) S=1:100

拡声設備凡例

記　号	名　　称	備　　考
	スピーカー(天井埋込型)	ATT付
【再】	取外し・再取付け	

※　特記なき配管・配線は、下記による。

AE1.2-3C　　PF(16)	
AE1.2-3C×2　PF(22)	
既存配線　AE1.2-3C PF(16)	(現状のまま使用)

電話設備凡例

記　号	名　　称	備　　考
	電話用アウトレット	
	デジタルホン電話機	(取外し､再取付)
	インターホン	(取外し､再取付)
【再】	取外し・再取付け	

※　特記なき配管・配線は、下記による。

UTP0.5-4P PF(16)	保護管(露出) MMA
TIVF0.8-2C PF(16)	打込み･隠ぺい配管　(打込み配管は､電線のみ撤去とする。)
既存配線　TIVF0.8-2C×2 PF(16)	(現状のまま使用)
既存配線　TIVF0.8-2C×3 PF(22)	(現状のまま使用)
既存配線	(現状のまま使用)

器具及び配線の撤去前に回路を確認してから撤去を行うこと。

工事名	松戸市 大金平消防署仮眠室個室化改修電気設備工事		
図面名	弱電設備１・２階平面図（改修前･後）		
作成年月日	令和6年2月9日	変更年月日	
縮 尺	1:100	図面番号	E-09
設 計	株式会社 クリエート建築事務所 千葉県知事登録　第1-2111-360号 水野　武明 一級建築士大臣登録第37324号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

《 松戸市建築工事提出書類等一覧表 》（2023.10）

１．工事名称　　松戸市大金平消防署仮眠室個室化改修電気設備工事

２．工事場所　　松戸市大金平五丁目４１４番地

３．工　　期　　令和　　年　　月　　日　から　令和　８年　３月　１３日　まで

４．CADデータの貸与　　■有　　□無

※1.基準等にある「建」とは「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)令和4年版」を指す。
※2.基準等にある「電」とは「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)令和4年版」を指す。
※3.基準等にある「機」とは「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)令和4年版」を指す。
※4.基準等にある「請負契約〇〇条」は「工事請負契約書」を指す。

	摘　要	様式	部数	基準等	提出責任者 ※記入無は 現場代理人
工事着工前に提出	■工事実績情報（工事カルテ）の登録 （受注登録工事カルテ受領書、受注登録データ） ※契約額が500万円以上（契約後10日以内に登録） 【契約後14日以内】	報告	1	建1.1.4 電1.1.4 機1.1.4 松戸市建設工事適正化指導要綱	
	■電気保安技術者通知書 （資格者証の写し） 【契約後14日以内】	承諾	1	建1.3.3 電1.3.2 機1.3.2	
	■施工体制台帳･下請業者選定通知書･施工体系図 【下請契約後14日以内に提出(下請契約がない場合不要)】	報告	2	請負契約第7条 建1.1.5 電1.1.5 機1.1.5 松戸市建設工事適正化指導要綱	代表者
	■実施工程表 ※建築・電気・機械などの関連工事工程も記載 【初回打合せ後速やかに】	承諾	1	建1.2.1 電1.2.1 機1.2.1	
	■総合施工計画書 １．組織表(現場代理人、主任技術者、工事用電力設備の保安責任者など)、緊急連絡体制、仮設計画図 ２．工事概要、建物概要、予想される災害・公害対策、出入口の管理、危険箇所の点検方法、火災予防、養生・片付け、工事の保険、関係官公署その他の関係機関への届出等一覧表など 【初回打合せ後速やかに】	報告	1	建1.2.2 電1.2.2 機1.2.2	

	摘　要	様式	部数	基準等	提出責任者 ※記入無は 現場代理人
工事中に提出	■設計図書の照査報告書 【適宜】	報告	1	請負契約第19条	代表者
	■工種別施工計画書 ※資格者名簿・資格者証、使用資機材、使用材料・機材品質証明書などを添付	承諾	1	建1.2.2 電1.2.2 機1.2.2	主任技術者 及び現場代理人
	■施工図等（施工図、製作図、カタログ等） ※施工図、製作図は主任・現場が全ての図面に記名	承諾	1	建1.2.3 電1.2.3 機1.2.3	主任技術者 及び現場代理人
	■発生材処理計画書 産廃業者と契約書の写し（単価記載） 産廃業者の許可書の写し 再資源利用（促進）計画書 建設副産物情報交換システム工事登録証明書 ※登録は契約額が100万円以上 【廃棄物搬出前】	報告	1	建1.3.11 電1.3.9 機1.3.9	
	□月報（出来高・進捗表） 【月初め7日以内】	報告	1		
	□定例打合せ記録 【適宜】	報告	1		
	■詳細工程表（月間工程表） ※年末年始・GW・夏季等については、 安全管理措置、警備体制、緊急連絡先を記載 【前月末日まで】	報告	1	建1.2.1 電1.2.1 機1.2.1	
	□地業（既製ｺﾝｸﾘｰﾄ杭等）工事結果報告書	報告	1	建1.5.4	主任技術者 及び現場代理人
	■試験結果報告書	報告	1	建1.4.5 建1.5.6 電1.4.5 電1.5.4 機1.4.6 機1.5.5	主任技術者 及び現場代理人
	□発生土処理報告書	報告	1		
	■発生材処理報告書 産廃業者ﾏﾆﾌｪｽﾄの写し（E票） 再資源利用（促進）実施書 建設副産物情報交換システム工事登録証明書 【処分後】	報告	1	建1.3.11 電1.3.9 機1.3.9	
	□出来高検査 １出来高検査願 ２出来高報告書	報告	1	請負契約第39条	
	□現場休止届（年末年始・GW・夏季等） ※安全管理措置、警備体制、緊急連絡先を記載	報告	1		

	摘　要	様式	部数	基準等	提出責任者 ※記入無は 現場代理人
完成後に提出	■関係官公署その他の関係機関への届出等 【工事完了後速やかに】	報告	1		
	■しゅん工届 【工事完了後速やかに】		1	建1.6.1 電1.6.1 機1.6.1	
	■自主検査記録（現場代理人以外の検査とする） 【工事完了後速やかに】	報告	1		
	■工事写真（建築工事写真撮影基準に準拠）			建1.2.4 電1.2.4 機1.2.4	代表者
	■１工事記録写真	写真帳	1		
	■２完成写真 【工事完了後速やかに】	写真帳	1		
	■完成図 ＰＤＦ，ＣＡＤデータ	ＣＤもしくはＤＶＤ	2	建1.7.2 電1.7.2 機1.7.2	
	■電子納品 電子媒体 電子媒体納品書	ＣＤもしくはＤＶＤ	2 1	※松戸市建築事業に係る電子納品運用ガイドライン（案）	
	■工事実績情報（工事カルテ）の登録 （竣工登録工事カルテ受領書、竣工登録データ） ※500万以上	報告書	1	建1.1.4 電1.1.4 機1.1.4	
	■引渡し関係 ■１予備品等引渡通知書（リスト共） □２キーボックス		3		
	□防水工事に関する保証書 各種防水仕様による保証書（特記仕様による） 元請業者、製造業者及び防水施工業者の連名	保証書	3		
	■保全に関する資料 ■１建築物等の利用に関する説明書 ■２保守に関する説明書（機器取扱説明書を含む） ■３機器性能試験成績書 ■４官公署届出書類	原則、ＣＤもしくはＤＶＤ	2 2 1 1	建1.7.3 電1.7.3 機1.7.3	
	□５総合試運転報告書 □６総合試運転調整報告書		1 1	電1.7.3 機1.7.3	

《 松戸市建築工事検査・立会い一覧表 》電気設備工事編（2022.4）

１．工事名称　　松戸市大金平消防署仮眠室個室化改修電気設備工事

２．工事場所　　松戸市大金平五丁目４１４番地

３．工　　期　　令和　　年　　月　　日　から　令和　８年　３月　１３日　まで

標　仕：公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)令和4年版
改標仕：公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)令和4年版

No	検査・立会い項目	基準等	備　考
1	検査		
	■１　品質管理検査(必要に応じて)	標　仕１編1.3.4 改標仕１編1.3.4	
	■２　機材の検査(承諾済は除く)	標　仕１編1.4.4 改標仕１編1.4.5	
	■３　一工程の施工の確認及び報告による検査	標　仕１編1.5.2 改標仕１編1.6.3	
	■４　監督職員の指示による検査	標　仕１編1.5.3 改標仕１編1.6.4	
2	立会い		
	■１　監督職員の指示による立会い	標　仕１編1.5.5 改標仕１編1.6.6	
	■２　照明器具の取付け	標　仕２編2.18.1	
	■３　電線・ケーブル相互の接続及び端末処理	標　仕２編2.18.1等	
	■４　同上接続部の絶縁処理	標　仕２編2.18.1等	
	□５　接地線の構造体への接続	標　仕２編2.18.1等	
	■６　金属管、合成樹脂管、ケーブルラック、金属製可とう電線管等のふ設	標　仕２編2.18.1等	
	□７　壁埋込盤類キャビネットの取付け	標　仕２編2.18.1等	
	■８　主要機器及び盤類の設置	標　仕２編2.18.1等	
	■９　防火区画貫通部の耐火処理及び外壁貫通部の防水処理	標　仕２編2.18.1等	
	□10　接地極の埋設	標　仕２編2.18.1等	
	□11　電柱の建柱位置及び建柱	標　仕２編2.18.1等	
	□12　地中電線路のふ設	標　仕２編2.18.1等	
	□13　現場打マンホール、ハンドホールの配筋等	標　仕２編2.18.1等	
	□14　総合調整	標　仕２編2.18.1等	
	■15　電線・ケーブルのふ設	標　仕３編2.3.1 等	
	■16　電線・ケーブルの機器への接続	標　仕３編2.3.1 等	
	□17　基礎の位置、地業、配筋等	標　仕３編2.3.1 等	
	□18　基礎ボルトの位置及び取付け	標　仕３編2.3.1 等	
	□19　UTPケーブルの成端	標　仕６編2.28.1等	
	□20　収納架の固定	標　仕６編2.28.1等	
	■21　照明器具、主要機器及び盤類の取外し	改標仕２編2.19.1	
	■22　分電盤、制御盤等の改造	改標仕２編2.19.1	
	□23　重量物の解体、搬入、搬出組立て	改標仕２編2.19.1等	
	■24　事前確認及び停復電操作	改標仕３編2.4.1 等	
	■25　既設電線・ケーブルの切断	改標仕３編2.4.1 等	